

教育要覧

平成30年度



廿日市市教育委員会

(つながり支援プロジェクト)

子ども同士のかかわりを教師が意図的に設定し、認め合える集団づくりを通して、子どもの自己有用感を高めることを目的としています。

廿日市市民憲章

わたくしたちは、長い歴史と伝統をもつ、豊かな自然に恵まれた廿日市の市民です。

わたくしたちは、このまちに誇りをもち、より豊かなまちをつくるため、この市民憲章を掲げます。

- 1 健康で、美しい平和なまちをつくります。
- 2 教養を深め、文化の香り高いまちをつくります。
- 3 心のふれあいを大切にし、助けあうまちをつくりま
す。
- 4 働きがいのある、活力に満ちたまちをつくります。
- 5 責任を重んじ、力をあわせて住みよいまちをつくり
ます。

(昭和63年4月1日制定)

市の花 (昭和63年4月1日制定)

さ つ き



さつきは、年中緑を絶やさず自生する力強さは自立を、美しく寄り集まって咲き誇る様は連帯感を表しており、集い、ふれあう活力に満ちたまちづくりを目指す廿日市の花として選定しました。

市の木 (昭和63年4月1日制定)

さ く ら



さくらは、文化の象徴として広く愛され、親しまれている日本原産の植物であり、自然と人が調和した文化を創造するまちづくりを目指す廿日市の木として選定しました。

目 次

1 廿日市市の概況

- (1) 歴史的沿革 1
- (2) 位置・地勢 1
- (3) 気 候 2
- (4) 人口・世帯数 2

2 教 育 行 政

- (1) 教育委員会委員 3
- (2) 組織図 3
- (3) 教育予算の概要 4
- (4) 廿日市市教育大綱 6
- (5) 廿日市市教育振興基本計画（平成28年度～平成32年度） 8

3 学 校 教 育 の 充 実

- (1) 社会のニーズに応じた教育の推進 10
- (2) 子ども達の状況に応じた教育や心の推進 10

4 社 会 教 育 の 充 実

- (1) 家庭・地域と学校が協働して創造性豊かな子どもを育てる教育の推進
..... 12
- (2) まちづくり活動に誰もが参画しやすい環境づくり 12

5 郷 土 の 歴 史 や 文 化 の 継 承

- (1) 魅力ある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承 14

6 教 育 環 境 の 整 備

- (1) 学校教育環境の充実 15
- (2) 世界にはばたく人材の育成 15

7 そ の 他

- 公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団 17

8 資 料

..... 25

1 廿日市市の概況

(1) 歴史的沿革

廿日市市は、もともと佐伯郡に属し、明治、昭和の合併、昭和63年4月1日の市制施行を経て、平成15年3月1日に佐伯町及び吉和村と、平成17年11月3日に大野町及び宮島町と合併しました。

廿日市市は、佐伯郡の政治・経済の中心地としての役割を担ってきた歴史的経緯を有し、昭和40年代の中頃からは広島市への通勤圏としての位置条件により、沿岸部において大規模な宅地開発が行われました。人口の急激な増加と都市化が進行し、拠点施設の整備や商業施設の立地等都市機能の充実に伴い、広島都市圏西部地域における拠点性が高まっています。内陸部についても、中小規模の住宅開発や工業団地の開発により、人口は増加し、田園住宅地としての性格を強めています。一方、山間部は過疎化・高齢化が進行しているものの、自然環境を生かしたリゾート地としての整備が進んでいます。

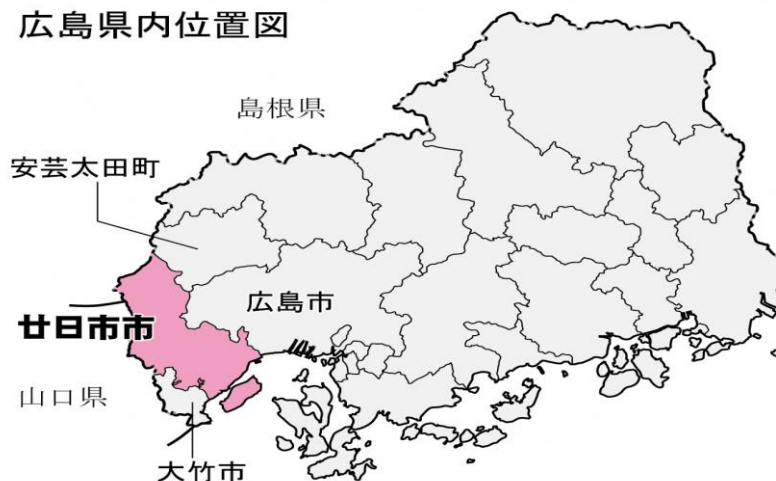
(2) 位置・地勢

廿日市市は、広島県の西部に位置し、北は島根県及び山県郡、東は広島市、西は山口県に接し、南は瀬戸内海に面しています。

面積は489.48平方キロメートルで、広島県の総面積の5.8パーセントを占めます。

山間部は、十方山や冠山などの連峰が西中国山地を形成し、その一部が西中国山地国定公園に指定され、太田川水系沿いに小盆地が形成されています。内陸部は、小瀬川水系沿いに平坦地が帯状に形成されています。沿岸部は、丘陵地帯とその間から流れる可愛川、御手洗川、永慶寺川等により形成された沖積平野や狭あいなデルタ及び海岸部の埋立地から構成されています。島しょ部は、周囲約30キロメートルでほぼ長方形を成し、島全体が特別史跡及び特別名勝、瀬戸内海国立公園、風致地区に指定され、その中に弥山、駒ケ林が連なり、急峻な山肌を見せています。

広島県内位置図



(3) 気 候

島しょ部及び沿岸部は、瀬戸内海式気候に属し、温暖で比較的少雨の過ごしやすい気候で、冬期も積雪はほとんど見られません。

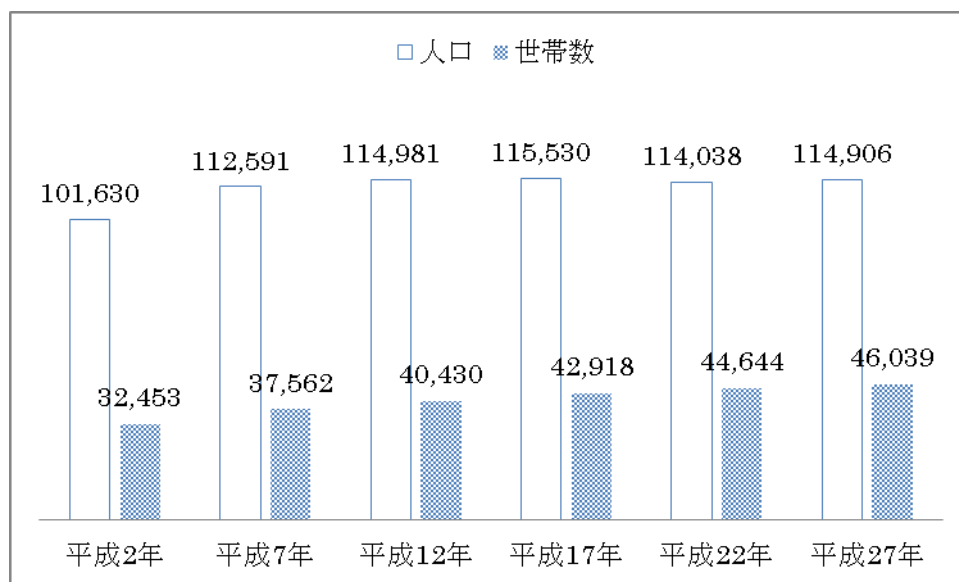
内陸部は、冬期は一部地域で積雪があるなど高地の影響を受け、山間部は、冷涼多雨で豪雪地帯に指定され、夏期は過ごしやすいが、冬期は平地でもかなりの積雪となります。

(4) 人口・世帯数

廿日市市の人口は、平成１７年にかけて増加傾向にあり、近年は横ばいで推移しています。世帯数は、一貫して増加傾向にあり、平成２７年には４６，０３９世帯となっています。

人口及び世帯数の推移

(単位：人、世帯)



※ 合併前の旧佐伯町、旧吉和村、旧大野町及び旧宮島町を含む。

資料：国勢調査

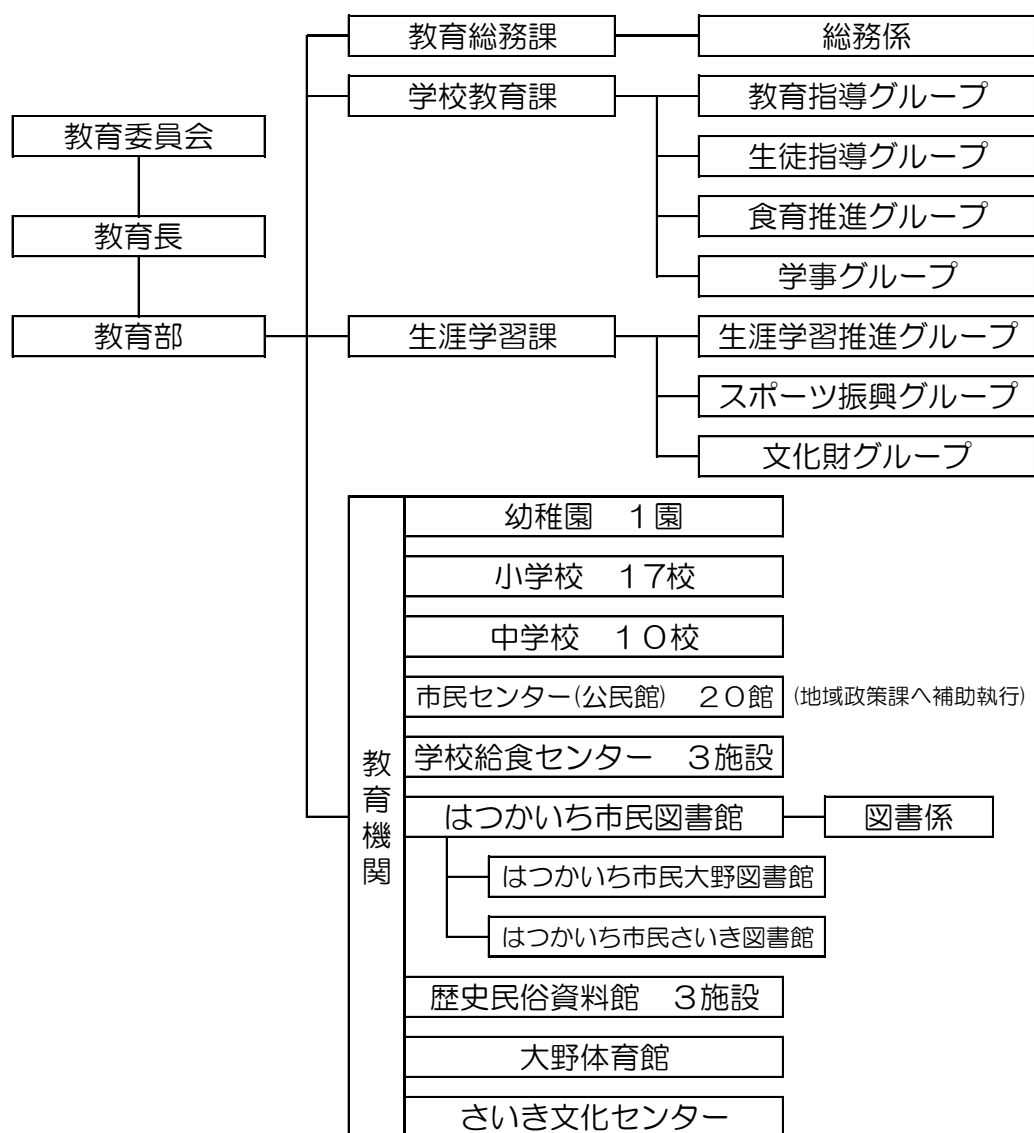
2 教育行政

(1) 教育委員会委員

(平成30年4月1日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	奥 典道	平成30年 4月 1日～平成33年 3月31日
教 育 長 職 務 代 理 者	山川 肖美	平成28年12月24日～平成32年12月23日
委 員	澁谷 憲和	平成28年12月24日～平成32年12月23日
委 員	山下 芳樹	平成27年 3月11日～平成31年 3月10日
委 員	山田 恭子	平成29年 6月26日～平成33年 6月25日
委 員	松本 良子	平成29年12月25日～平成33年12月24日

(2) 組織図



(3) 教育予算の概要

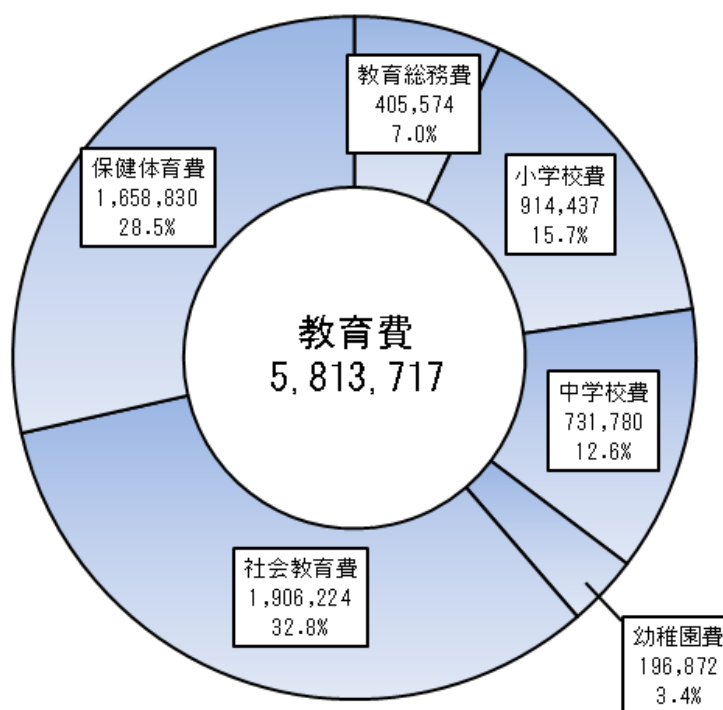
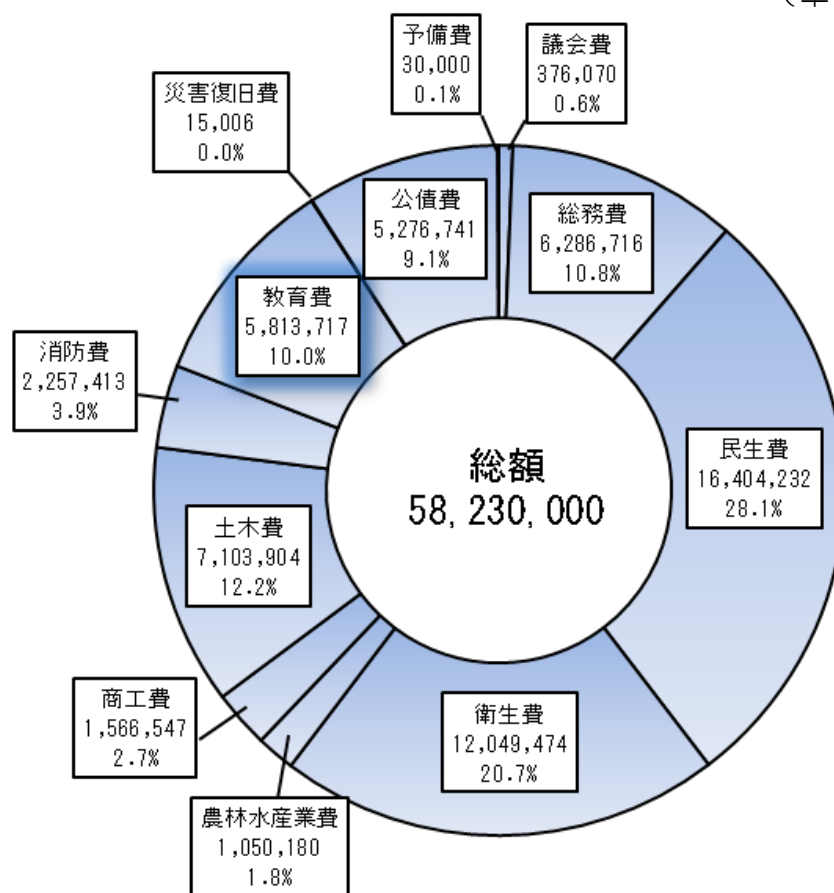
① 教育費の推移（当初予算）

（単位：千円）

区 分		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
一般会計		47,210,000	47,110,000	49,810,000	58,230,000
教育費		6,509,972	3,973,814	4,666,626	5,813,717
教育総務費		409,994	412,045	408,883	405,574
	教育委員会費	2,524	2,466	2,520	3,754
	事務局費	246,162	248,626	251,846	239,079
	教育振興費	161,308	160,953	154,517	162,741
小学校費		2,041,831	866,052	1,245,885	914,437
	学校管理費	352,916	365,008	381,021	384,256
	教育振興費	224,721	186,338	185,336	221,657
	学校建設費	1,464,194	314,706	679,528	308,524
中学校費		990,567	399,550	681,498	731,780
	学校管理費	232,601	235,401	237,016	229,860
	教育振興費	126,927	144,180	146,851	162,211
	学校建設費	631,039	19,969	297,631	339,709
幼稚園費		282,675	195,448	197,176	196,872
社会教育費		1,875,018	1,347,787	1,415,498	1,906,224
	社会教育総務費	179,396	190,884	165,079	180,597
	文化振興費	87,419	76,869	80,705	86,289
	公民館費	1,190,322	670,448	736,794	1,211,917
	文化センター費	252,025	254,021	259,940	256,862
	図書館費	165,856	155,565	172,980	170,559
保健体育費		909,887	752,932	717,686	1,658,830
	保健体育総務費	58,848	60,154	33,109	66,988
	体育施設費	393,697	268,887	274,145	261,532
	学校給食費	457,342	423,891	410,432	1,330,310

② 平成30年度当初予算

(単位：千円)



(4) 廿日市市教育大綱

教育制度改革の一環として、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が平成27年4月に施行されました。これにより、市長と教育委員会という対等な執行機関同士の協議・調整の場である「総合教育会議」を設置しました。また、総合教育会議で協議・調整した内容に基づき、「廿日市市教育大綱」を策定しました。

1 基本理念

**「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもち、
未来を担う人づくり**

2 基本方針

基本理念の実現のため、次の五つの基本方針を定めます。まち全体の「横のつながり」と一人ひとりにとって切れ目のない学びの「縦のつながり」の二つの視点を持ち、各種の施策を展開します。

《方針①》

まち全体で子どもを育てます

子ども達の笑顔があふれるまちであり続けるため、子ども達の教育に直接携わる者だけでなく、行政組織内、あるいは福祉機関、医療機関などがこれまで以上に連携を強め、まち全体で子どもを育てる体制づくりを進めます。

また、学校と地域、家庭がそれぞれの教育力を発揮し、連携・協力しながら、地域ぐるみで子どもの「育ち」を支援します。

《方針②》

たくましく自立し、学び合い高め合う教育を推進します

グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により社会が大きく変化する中、子ども達が高い志や意欲をもった自立した人間として、他者と協働しながら主体的に行動することや、多様な情報を活用することなど、将来、社会で活躍するために必要な資質・能力を育む教育を推進します。

《方針③》

いのちを大切にすると心を育む教育を推進します

子ども達が、多様な価値観を認識し、他者を尊重するとともに、自らをかけがえない存在だと実感することができるよう、お互いに関わり合う活動や体験活動を積極的に取り入れます。学校全体で取り組む道徳教育を一層充実するとともに、まち全体でいのちを大切にすると心を育みます。

《方針④》

ふるさとに誇りと愛着をもつ心を育みます

「廿日市市の宝」を次世代につなげていくための保存・継承に係る取組を確実にを行うとともに、魅力ある郷土の歴史や文化、産業について学ぶ機会を充実することによって、ふるさとを愛し誇りに思い、地域の発展に貢献する人を育成します。

《方針⑤》

生涯にわたる自発的な学びを支援します

文化、芸術、スポーツ等の廿日市市ならではの地域資源を積極的に活用し、多彩な学習機会を提供することにより、自発的な学びを促します。また、学んだことが生かされるような場の設定に取り組めます。

(5) 廿日市市教育振興基本計画（平成28年度～平成32年度）

① 基本理念

基本理念

「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもち、未来を担う人づくり

第2期廿日市市教育振興基本計画では、第6次廿日市市総合計画や本市の教育を取り巻く現状と課題を踏まえ、おおむね10年先を見通して、基本理念「『ふるさと廿日市』に愛着と誇りをもち、未来を担う人づくり」を掲げます。

② 基本目標

学 校 教 育 の 充 実

基本目標1 「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもち、社会を生き抜く力を育む学校教育の充実

社会が激しく変化する中で、次世代を担う子ども達が、「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもちとともに、生涯にわたり、自ら学び、考え、協働して課題を解決する力を身に付けることができるように、「主体的に」「協働的に」学ぶ取組を進めます。

社 会 教 育 の 充 実

基本目標2 自ら学び、学びにより人と人がつながり、まちづくりに寄与する教育の推進

個人や地域が抱える課題やニーズが多様化、複雑化する状況を踏まえ、関係機関と連携を密にし、現代的課題や社会的課題に対応した学習機会を充実するとともに、学習した成果を広く活用する仕組みを整え、地域の絆を大切にしたいまちづくりを進めます。

郷土の歴史や文化の継承

基本目標3 受け継がれてきた歴史や文化の継承とふるさとに愛着と誇りをもち

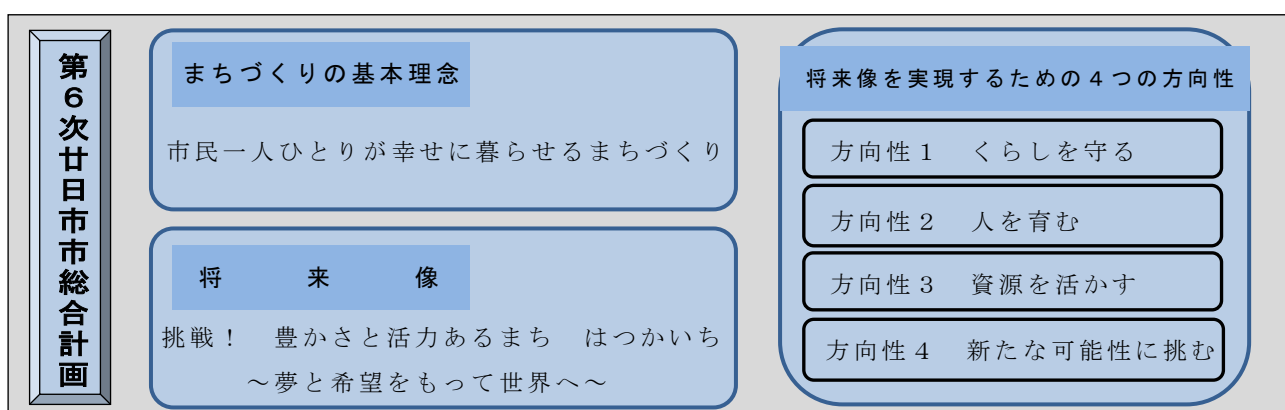
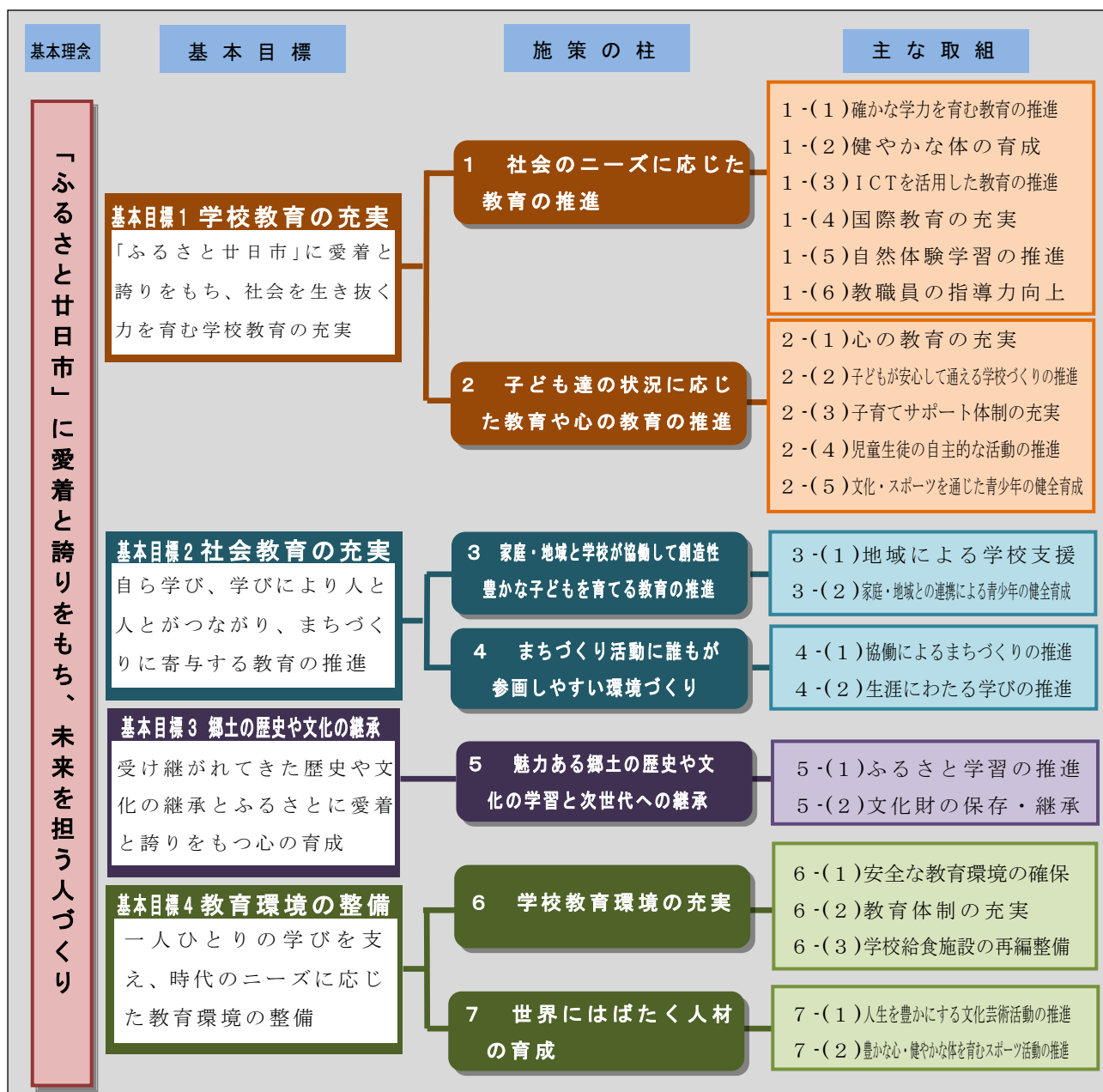
地域に受け継がれてきた歴史や文化を次世代につなげていくためにも、文化財の保護や幅広い活用に取り組みます。また、それらを積極的に活用した取組を充実することで、ふるさとに愛着と誇りをもち心を育みます。

教 育 環 境 の 整 備

基本目標4 一人ひとりの学びを支え、時代のニーズに応じた教育環境の整備

一人ひとりの多様な個性や能力を最大限伸ばすため、安心・安全な環境づくりを確保するとともに、老朽化している学校施設や社会教育施設等を計画的に改修していきます。また、市民の誰もが芸術文化やスポーツに親しみ、豊かな生活が送れるように、活動を支援します。

③ 施策体系



3 学校教育の充実

基本目標1 「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもち、社会を生き抜く力を育む学校教育の充実

社会が激しく変化する中で、次世代を担う子ども達が、「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもつとともに、生涯にわたり、自ら学び、考え、協働して課題を解決する力を身に付けることができるように、「主体的に」「協働的に」学ぶ取組を進めます。

【平成30年度当初予算の主な事業】

(1) 社会のニーズに応じた教育の推進

○ 情報化社会に対応するICT教育の推進（小学校ICT活用教育推進事業）

4,818万円（④3,002万円）

（中学校ICT活用教育推進事業）

3,327万7千円（④2,428万4千円）

子どもたちの学習への興味関心を高め、子どもたち同士が教え合い、学び合う学習を効果的に展開するため、デジタル教科書への対応など、ICT活用教育のための環境整備を推進し、わかりやすい授業づくりをめざします。

○ グローバル化に対応する外国語教育の充実（国際理解教育事業）

5,178万9千円（④5,133万5千円）

子どもたちの英語力を高め、外国の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するため、ALT（外国語指導助手）を宮島幼稚園、全市立小・中学校に配置します。

また、廿日市市内の中学生が基隆市（台湾）に行き、現地の中学生の家庭でホームステイしたり、現地中学校の授業等を体験したりすることを通して、交流を深めます。

(2) 子どもたちの状況に応じた教育や心の教育の推進

○ 安心して学べる集団づくり（中学校教育振興一般事業） 12万6千円（④12万8千円）

身のまわりの問題を自らの手で解決しようとする生徒の自主的・実践的な態度を育むため、市内10校の中学校の生徒会代表生徒が一堂に会する「生徒会サミット」を開催します。

○ 相談、教育体制の充実（学校教育振興一般事業） 2,118万8千円（④2,111万4千円）

（ハートウォーミング事業） 1,597万6千円（④1,593万8千円）

（いじめ・不登校対策事業） 1,163万8千円（④1,156万4千円）

（心の教室相談員事業） 596万2千円（④592万6千円）

子どもの心の悩みをしっかりと受け止めるために、小学校に生徒指導アシスタント、中学校に心の教室相談員を配置します。また、教育委員会事務局には、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、特別支援教育士を配置し、いじめや不登校、虐待等の様々な相談に対応できる体制を整え、学校を支援します。

○ 学校における働き方改革の推進

(学校教育振興一般事業) 645 万 6 千円

(小学校管理運営事業) 3,948 万 6 千円 (㊤3,942 万 8 千円)

(中学校管理運営事業) 2,303 万円 (㊤2,280 万円)

一人ひとりの子どもに寄り添う指導を行い、学校における働き方改革を着実に進めるため、教務事務支援員を増員するとともに、部活動指導員を配置するなど、教職員の時間外勤務を減少させ、子どもと向き合う時間を増やします。

○ 特別支援教育の充実 (小学校管理運営事業) 5,673 万 3 千円 (㊤5,433 万 1 千円)

(中学校管理運営事業) 1,675 万 2 千円 (㊤1,725 万 5 千円)

発達障がいをはじめとした、特別な支援が必要な児童生徒の学校生活をサポートするため、特別支援教育支援員を配置します。

4 社会教育の充実

基本目標2 自ら学び、学びにより人と人とがつながり、まちづくりに寄与する教育の推進

個人や地域が抱える課題やニーズが多様化、複雑化する状況を踏まえ、関係機関と連携を密にし、現代的課題や社会的課題に対応した学習機会を充実するとともに、学習した成果を広く活用する仕組みを整え、地域の絆を大切にしたまちづくりを進めます。

【平成30年度当初予算の主な事業】

(1) 家庭・地域と学校が協働して創造性豊かな子どもを育てる教育の推進

○ 学校支援地域本部の設置・活動推進（学校支援地域本部事業）

1,392万円（④1,342万8千円）

学校、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子どもを育て、見守る体制をつくるため、地域における学校の応援団である「学校支援地域本部」の活動を推進し、学校教育や子どもたちの健やかな成長、子どもの居場所づくりを支援します。

○ 佐伯高等学校の魅力化支援（中山間振興事業）

854万9千円（④345万3千円）

地域の未来を担う人材の育成と地域力の維持・向上を図るため、佐伯高等学校の魅力につながる特色ある教育活動に対して、地域と連携した支援を行うとともに、県外等からの入学者を確保するための下宿改修費及び下宿費、また、遠距離通学者への負担軽減を図るための通学費の一部を補助します。

また、生徒の学習機会の場の確保と学力の向上を図るため、新たに無料の公営塾を開設します。

(2) まちづくり活動に誰もが参画しやすい環境づくり

○ 多様な学習機会の提供（市民センター活動推進事業）

605万7千円（④623万4千円）

地域の課題解決につながる学びや市民の生涯学習ニーズなどに応えるため、子どもから高齢者までを対象としたさまざまな講座や事業などを行うとともに、学習成果が地域で活かされるよう、まちづくりを担う人づくりを進めます。

○ 生涯学習の推進（平和教育推進事業）

90万円（④90万円）

市民参画による平和事業を推進し、平和についての意識高揚を図ります。

○ 生涯学習・まちづくり拠点施設の整備（市民センター施設整備事業）

4億863万9千円（④2億1,311万1千円）

生涯学習・まちづくり活動の拠点施設としての環境を整えるため、大野東市民センターを新築します。

○ 市民センターの環境改善（市民センターリニューアル事業）

4,648万2千円（④2億5,577万3千円）

誰もが利用しやすい施設とするため、老朽化した空調設備について、浅原市民センターでの改修工事と宮園市民センター、大野西市民センターでの実施設計を行います。

- **旧宮島支所跡地の活用（地域拠点施設整備事業）** 5 億 4,426 万 4 千円（㊦7,369 万 7 千円）
旧宮島支所跡地に市民センター機能と多目的ホール等を有する地域拠点施設の整備を行います。
- **市民センターの地域運営（市民センター管理運営事業）** 3,543 万円（㊦3,479 万 9 千円）
市民センターが、より地域に密着し、生涯学習・まちづくりの拠点施設としての機能を効果的に発揮できるよう、佐方市民センター及び串戸市民センターの管理運営を地域に委ねます。

5 郷土の歴史や文化の継承

基本目標3 受け継がれてきた歴史や文化の継承とふるさとに愛着と誇りを持つ心の育成

地域に受け継がれてきた歴史や文化を次世代につなげていくためにも、文化財の保護や幅広い活用に取り組みます。また、それらを積極的に活用した取組を充実することで、ふるさとに愛着と誇りをもつ心を育みます。

【平成30年度当初予算の主な事業】

(1) 魅力ある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承

○ ふるさと学習の推進（学校教育振興一般事業） 46万3千円（◎45万6千円）

子どもたちの「ふるさと廿日市」への愛着と誇りを育むため、全市立小・中学校において、子どもたちが地域住民とともに、郷土の魅力ある歴史、文化などを学ぶ「ふるさと学習」に取り組みます。

○ 文化財・民俗芸能の保存・継承（文化財保存・保護事業） 68万8千円（◎68万8千円）

地域の魅力ある伝統・文化を守り、次世代につなげていくために、神楽等地域の伝統芸能を継承する活動を支援します。

○ 宮島地域の歴史的町並みの保存（伝統的建造物群保存推進事業）

875万5千円（◎81万7千円）

厳島神社門前町（宮島地域）としての歴史的町並みを保存・復元・継承するため、保存計画の策定・保存地区範囲の決定等、伝統的建造物群保存地区制度導入に向けた取組を推進します。

6 教育環境の整備

基本目標4 一人ひとりの学びを支え、時代のニーズに応じた教育環境の整備

一人ひとりの多様な個性や能力を最大限伸ばすため、安心・安全な環境づくりを確保するとともに、老朽化している学校施設や社会教育施設等を計画的に改修していきます。また、市民の誰もが芸術文化やスポーツに親しみ、豊かな生活が送れるように、活動を支援します。

【平成30年度当初予算の主な事業】

(1) 学校教育環境の充実

- 学校施設の整備（小学校リニューアル事業）2億1,792万8千円（◎1億2,542万1千円）
（中学校リニューアル事業）3億3,682万9千円（◎2億6,806万6千円）

学校施設の老朽化対策として、阿品台中学校特別教室棟及び管理特別教室棟の大規模改修工事を行います。また、児童生徒の生活様式等の変化に対応するため、小・中学校のトイレの洋式化を進めます。

- 普通教室の空調設備の整備（小学校空調設備整備事業）717万5千円（◎834万9千円）
（中学校空調設備整備事業）288万円（◎2,956万5千円）

児童生徒が授業に集中し、確かな学力を身につけられる環境に改善するため、全小・中学校の普通教室の空調設備整備に向けて、発注支援業務を行います。

- 学校給食施設の再編整備（学校給食設備整備事業）8億805万9千円
（大野学校給食センター管理運営事業）1億28万5千円

安全で安心な学校給食を提供するため、大野学校給食センターの整備を行い、平成30年度の2学期から運営を開始します。

(2) 世界にはばたく人材の育成

- スポーツ推進計画の策定（スポーツ推進事業）321万9千円

生涯にわたって、誰もがスポーツに親しみ、健康で、明るく豊かな生活を送ることが出来る生涯スポーツ社会の実現をめざすため、廿日市市スポーツ推進計画（第2期廿日市市スポーツ振興計画）を策定します。

- トップアスリートとの交流（スポーツ振興事業）100万円（◎100万円）

子どもたちとアスリートとの交流により、心と体のバランスの大切さを学び、スポーツの楽しさを知るとともに、元気なはつがいっ子を育てます。また、障がい者スポーツを身近に体験することで、共生の大切さを伝えます。

○ **スポーツ活動への支援（スポーツ振興事業）**

1,200 万円（④1,100 万円）

スポーツ活動による市民の健康づくりを進めるため、各種スポーツ団体を支援することにより、市民のスポーツ活動の推進を図ります。

今年度は、各種団体からの提案による廿日市市制施行30周年を記念とするスポーツ事業を支援します。

○ **2020年東京オリンピック・パラリンピックへの機運醸成（ホストタウン推進事業）**

3,000 万円（④40 万7 千円）

2020 年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、メキシコ競技団体（柔道、空手、バスケットボール）の事前合宿を受け入れることにより、市民とアスリートとの文化・スポーツ交流などをおして「東京2020」の機運醸成を図るとともに、地域の活性化や将来を担う次世代の子どもたちが夢と希望をもって世界へはばたく契機となるよう事業を推進します。

7 その他

市が資本金の2分の1以上を出資等している法人

公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団

市民の文化活動の普及振興を図るため、各種の文化事業を自主的に展開し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の創造、市の文化の普及、発展に寄与することを目的とし、廿日市市が全額出資して広島県教育委員会の許可を得て設立し、その後の法改正に伴い広島県の認定を受けた公益財団法人です。

〈事業運営方針〉

公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団（以下「事業団」という。）は、平成6年に財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団として設立され、市民の文化活動の普及振興を図るため、各種の文化及びスポーツ事業を自主的・積極的に展開し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の創造、市の文化及びスポーツの普及、発展に寄与してきました。

平成18年度から平成20年度までの間は、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリー及び廿日市市スポーツセンターの指定管理者として管理運営を行い、平成21年度からは、指定管理期間が満了した廿日市市スポーツセンターを除くはつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリー2施設の指定管理者として、文化・芸術の振興を中心に、引き続き管理運営に当たっています。

また、平成24年度からは、広島県知事の認定を受け、公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団に移行して、これまで以上に利用者の立場に立った、公益性の高い施設の管理運営と多様な文化・芸術事業の積極的な展開を目指し、市民の文化活動の普及振興に取り組んでいます。

公益法人としての事業団は、市民への適切かつ安定したサービスの提供とその向上が使命であり、同時に運営面においてなお一層の効率性や採算性が強く求められています。

平成26年度からは、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの指定管理者として、新たな5年間でスタートしました。また、平成30年4月1日からは、法人名称を公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団に改め、芸術文化に特化した事業展開を目指すとともに、引き続き適正かつ効率的な施設管理と、インターネットを利用したチケット販売や施設予約など情報通信技術を可能な限り活用することで市民の利便性向上と経営の合理化を図り、多様化するニーズに対応したサービスの提供に取り組みます。

こうした中で、事業団は、次の方針に基づき、なお一層の市民文化の振興を推進します。

- 優れた芸術文化の提供や文化活動の機会の拡充等に努めるとともに、地域文化の振興を図ります。
- はつかいち音楽祭を始めとする各種主催事業の開催を通して、廿日市市の文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーをアピールします。
- 指定管理者として、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めます。

(1) 文化活動の推進

① 鑑賞事業

市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図ります。

ア はつかいち文化ホール

	内 容	開催日
a	広島交響楽団 第 21 回廿日市定期演奏会	4 月 22 日
b	つるの剛士コンサート	7 月 16 日
c	文化庁優秀映画鑑賞事業	11 月 28・29 日

イ はつかいち美術ギャラリー

	内 容	開催日
a	市制施行 30 周年記念 市町村立美術館活性化事業 第 18 回共同巡回展 小杉放菴記念日光美術館所蔵「絵画で国立公園めぐり ー巨匠が描いた日本の自然」	4 月 28 日～6 月 10 日
b	はつかいち美術ギャラリー収蔵作品展	6 月 29 日～7 月 22 日
c	第 22 回平和美術展 絵本原画展ー未来につなぐ平和	7 月 26 日～9 月 2 日
d	ウッドワン美術館収蔵作品 25	11 月 21 日～1 月 20 日
e	市制施行 30 周年記念 木のまち はつかいち	2 月 8 日～3 月 24 日

② 市民参加・創造事業

市民文化創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与します。

ア はつかいち文化ホール

	内 容	開催日
a	第 28 回広島ビッグバンドフェスティバル HOT WAVE	4 月 15 日
b	ふれあいコンサート（年間 10 回開催予定）	4 月～3 月
c	市制施行 30 周年記念式典コンサート	5 月 20 日
d	市民祝祭ステージ	5 月 20 日
e	第 20 回さくらびあ新人コンクール	5 月 27 日
f	舞台裏探検ツアー	8 月 3 日
g	第 85 回 NHK 全国学校音楽コンクール 中国ブロック	9 月 1・2 日
h	第 18 回さくらびあ神楽共演大会	9 月 23 日
i	第 56 回中国中学校・高等学校吹奏楽まつり	11 月 11 日
j	さくらびあ市民オペラ 第 21 回コンサート	2 月 10 日
k	（邦楽）アウトリーチ	10 月 13 日
l	（ダンス）ワークショップ	2 月 11 日～2 月 16 日

イ はつかいち美術ギャラリー

	内 容	開催日
a	きつず・あーと 2019	1 月 23 日～2 月 3 日
b	中学校合同美術展	1 月 23 日～2 月 3 日
c	第 27 回廿日市市美術協会展	3 月 27 日～3 月 31 日

③ 地域顕彰事業

特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努めます。

ア はつかいち文化ホール

	内 容	開催日
a	説教源氏節人形芝居眺楽座	1月27日

④ 文化利用促進事業

文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民ニーズの的確な把握に努めます。

ア インターネットなどを活用したチケットの販売

インターネットやクレジット、コンビニを活用したチケットの予約・購入・発券システムにより、利用者の利便性向上と販売業務の効率化改善を図ります。

イ インターネットを活用した施設予約

一部施設（会議室・リハーサル室・練習室）のインターネットを活用した施設予約システムにより、利用者の利便性向上を図ります。

ウ インターネットによる情報提供

ホームページ上で、イベント情報の提供やさくらびあ倶楽部会員募集等を行うとともに、メールマガジンの配信により公演情報・チケット販売情報などの情報提供に努めます。

エ 情報紙「さくらびあ物語」発行事業

市民センター等の市関係施設や金融機関、郵便局、医療機関等に備付するとともに、希望者には年間500円で郵送し、公演情報・チケット販売情報などの情報提供に努めます。

オ 「さくらびあ倶楽部」会員募集事業

顧客の確保、ニーズキャッチ等を目的に実施します。

有効期間 入会日から1年後のその月の月末まで

年会費 1人 500円

チケットの優先購入やポイント還元制によるチケット割引のほか、公演情報、チケット販売情報をメール配信します。

その他の特典

- ・市内温泉施設の入浴料割引
- ・美術ギャラリー主催事業の入場料割引

カ アンケート調査の実施

主催事業等公演時にアンケート調査を実施し、事業評価を行うとともにニーズキャッチに努めます。

キ ラジオ放送の活用

「FMはつかいち」において、公演情報等を放送します。

ク ケーブルテレビ放送の活用

「ちゅピCOM」において、公演情報を放送します。

ケ 美術ギャラリー観覧料割引

文化ホール主催事業のチケット半券提示（当日のみ）で美術ギャラリー有料企画展の観覧料を団体料金に割引します。

⑤ マスメディア等共催事業

報道機関等との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努めます。

ア はつかいち文化ホール

	内 容	共 催	開催日
a	Kalani Pe' a&KIK フラのハワイアン・コンサート	廿日市商工会議所	5月12日
b	シャルル・リシャルニームランピアノリサタル	広島ホームテレビ	5月13日
c	映画「8年越しの花嫁」	フューレック	6月16日
d	八神純子コンサート	キャンディープロモーション	7月22日
e	華麗なるクラシックバレエ・ハイライト	光藍社	7月24日
f	ファミリー・ミュージカル「魔法をすてたマジョリン」	劇団四季	7月26日
g	ザ・ベンチャーズ コンサート	キャンディープロモーション	8月23日
h	雨谷麻世～愛を歌う	FMはつかいち	10月13日
i	朗読音楽劇ブレーメンのおんがくたい	広島リビング新聞社	12月16日
j	第6回朝日上方落語廿日市南光亭	朝日新聞社	2月17日
k	NHKのど自慢	NHK広島放送局	2月24日
l	ミュージカル「キューティ・プロンド」	テレビ新広島	3月21日

※その他、マスメディア等との共催事業を開催します。

⑥ 連携・共催事業

県、市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会を充実させます。

ア はつかいち文化ホール

	内 容	連携・協力先	開催日
a	はつかいち平和コンサート	廿日市市教育委員会	7月29日
b	映画	廿日市市文化協会	8月19日
c	第12回童謡歌唱フェスティバル	広島西音楽家協会	12月23日
d	邦楽アウトリーチ（再掲）	ひろしま文化振興財団	10月13日
e	文化的行事 舞の海秀平 講演会 「決してあきらめない！」	廿日市市文化協会	2月17日

イ はつかいち美術ギャラリー

	内 容	連携・協力先	開催日
a	林田香濤書作展 —伝統の上に今を重ねて—	廿日市市文化協会	4月4日～ 4月15日
b	市制施行30周年記念 市町村立美術館活性化事業 第18回 共同巡回展 小杉放菴記念日光美術館所蔵「絵画で 国立公園めぐり—巨匠が描いた日本の 自然」(再掲)	主催：廿日市市・廿日市市教育委員会・第18回共同巡回展実行委員会・中国新聞社 特別協力：小杉放菴記念日光美術館 協力：環境省 助成：(一財)地域創造	4月28日～ 6月10日
c	アспект/持続—広島市立大学芸術学部による現代映像展(仮)	広島市立大学芸術学部	9月28日～ 10月14日
d	市制施行30周年記念 木のまち はつかいち(再掲)	主催：廿日市市・廿日市市教育委員会・中国新聞社(予定) 協力：広島西部木材振興協同組合・宮島細工協同組合・宮島歴史民俗資料館(予定) 助成：(一財)自治総合センター(申請中)	2月8日～ 3月24日
e	第27回廿日市市美術協会展(再掲)	廿日市市美術協会	3月27日～ 3月31日

⑦ はつかいち音楽祭

はつかいちの文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホールさくらびあをアピールします。

ア はつかいち文化ホール

	内 容	開催日
a	はつかいち・ガラ・コンサート	9月30日
b	岡林信康コンサート	10月 5日
c	岡本知高ソプラノ・コンサート	10月 6日
d	新人コンクール入賞者コンサート	10月 7日
e	細川千尋ジャズ・ライブ	10月 8日
f	日本とフランスの文化交流コンサート	10月21日

※その他、地元音楽家のコンサートなどを開催します。

(2) 記念事業の実施

① 廿日市市制施行30周年記念事業（再掲）

市民の印象に残るような芸術文化の記念事業を実施することにより、市民の文化活動の普及振興を図ります。

ア はつかいち文化ホール

	内 容	開催日
a	Kalani Pe' a&KIK フラのハワイアン・コンサート	5月12日
b	式典コンサート	5月20日
c	市民祝祭ステージ	5月20日
d	はつかいち平和コンサート	7月29日
e	はつかいち・ガラ・コンサート	9月30日
f	雨谷麻世～愛を歌う	10月13日
g	日本とフランスの文化交流コンサート	10月21日
h	NHKのど自慢	2月24日

イ はつかいち美術ギャラリー

	内 容	開催日
a	小杉放菴記念日光美術館所蔵「絵画で国立公園めぐりー巨匠が描いた日本の自然」	4月28日～6月10日
b	木のまち はつかいち	2月 8日～3月24日

(3) 文化施設の管理運営

廿日市市から受託した次の施設について、指定管理者として施設の適切な管理とサービスの提供に努めます。

	施設名	所在地	摘要
a	はつかいち文化ホール	廿日市市下平良一丁目11番1号	指定管理
b	はつかいち美術ギャラリー	同上	

(4) 施設の利用者数

施 設 名	平成29年度	平成28年度	比較増減	累 計
文化ホール	164,551人	160,311人	4,240人	3,115,909人
美術ギャラリー	39,769人	31,741人	8,028人	976,595人

※ 累計は、開館からの累計です。

(5) 委託販売等

自動販売機の設置やチケットの受託販売、図録等の販売を行い、利用者へのサービスの向上を図ります。

ア 自動販売機設置事業

清涼飲料水の自動販売機を設置し、来場者に販売します。

施 設 名	営 業 内 容
はつかいち文化ホール	自動販売機（2 台）

イ 受託チケット販売事業

文化ホール窓口で、他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行います。

ウ 図録等販売事業

図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者へ販売します。

(6) 収支予算書（平成30年度）

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	189,000	240,000	▲ 51,000
特定資産運用益	237,000	353,000	▲ 116,000
事業収益	45,004,000	71,737,000	▲ 26,733,000
利用料金収益	23,420,000	23,629,100	▲ 209,100
管理受託収益	175,455,000	180,328,000	▲ 4,873,000
受取補助金等	46,491,880	39,049,000	7,442,880
諸収益	2,115,700	3,380,500	▲ 1,264,800
経常収益計	292,912,580	318,716,600	▲ 25,804,020
(2) 経常費用			
事業費	253,386,490	289,000,841	▲ 35,614,351
管理費	39,255,000	39,424,000	▲ 169,000
経常費用計	292,641,490	328,424,841	▲ 35,783,351
当期経常増減額	271,090	▲ 9,708,241	9,979,331
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	271,090	▲ 9,708,241	9,979,331
一般正味財産期首残高	57,473,993	66,335,958	▲ 8,861,965
一般正味財産期末残高	57,745,083	56,627,717	1,117,366
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	107,745,083	106,627,717	1,117,366

8 資 料

1 学 校 教 育

(1) 学年別学級数及び園児児童生徒数	2 7
(2) 園児児童生徒数の推移	2 8
(3) 教職員数	2 9
(4) 幼稚園、小・中学校の校地面積及び建物面積 ..	3 0
(5) 小・中学校の教室等保有状況	3 2
(6) 学校給食実施状況	3 3
(7) 廿日市市学校給食センターの概要	3 5
(8) 幼稚園、小学校、中学校	3 6

2 社 会 教 育

(1) 市民センター（公民館）等施設一覧	4 9
(2) 市民センター（公民館）利用状況	5 1
(3) 文化・スポーツ施設概要	5 2
(4) 指定文化財	5 9
(5) 図書館	6 5

1 学 校 教 育

(1) 学年別学級数及び園児児童生徒数（平成30年5月1日現在）

① 幼 稚 園

（単位：学級、人）

区 分	学級数	園 児 数			
		年 少	年 中	年 長	合 計
宮 島	3	11	18	17	46
合 計	3	11	18	17	46

② 小 学 校

（単位：学級、人）

区 分	学級数	児 童 数						
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合 計
廿 日 市	26 (5)	109 (5)	134 (8)	126 (4)	110 (2)	120 (7)	133 (3)	732 (29)
平 良	20 (2)	92 (2)	96 (1)	96 (1)	88 (2)	92 (7)	104 (1)	568 (14)
原	5 (1)	12 (1)	13 (0)	8 (0)	5 (0)	8 (1)	7 (0)	53 (2)
宮 内	17 (3)	77 (4)	83 (2)	75 (4)	73 (2)	76 (2)	76 (2)	460 (16)
地 御 前	16 (3)	77 (6)	68 (1)	83 (5)	67 (2)	80 (0)	67 (2)	442 (16)
佐 方	19 (3)	94 (3)	91 (1)	90 (3)	82 (0)	71 (4)	82 (2)	510 (13)
阿品台東	13 (4)	44 (2)	52 (1)	32 (1)	41 (7)	39 (4)	55 (8)	263 (23)
阿品台西	20 (3)	78 (6)	99 (2)	100 (1)	84 (4)	86 (4)	94 (2)	541 (19)
金 剛 寺	8 (2)	35 (3)	29 (0)	35 (0)	23 (1)	28 (0)	22 (0)	172 (4)
宮 園	9 (2)	34 (0)	39 (2)	27 (2)	32 (0)	33 (1)	24 (1)	189 (6)
四季が丘	13 (3)	40 (5)	41 (0)	53 (3)	39 (1)	57 (1)	67 (2)	297 (12)
友 和	10 (2)	42 (3)	34 (0)	29 (1)	50 (3)	41 (1)	40 (2)	236 (10)
津 田	8 (2)	19 (0)	18 (0)	30 (3)	22 (1)	31 (4)	23 (1)	143 (9)
吉 和	4 (1)	4 (0)	4 (1)	5 (0)	8 (0)	6 (0)	3 (0)	30 (1)
大 野 東	27 (3)	141 (5)	112 (0)	135 (4)	129 (2)	139 (6)	131 (5)	787 (22)
大 野 西	24 (5)	108 (10)	119 (4)	119 (9)	112 (5)	90 (3)	96 (2)	644 (33)
宮 島	7 (1)	9 (0)	15 (0)	16 (1)	11 (0)	9 (0)	12 (0)	72 (1)
合 計	246 (45)	1,015 (55)	1,047 (23)	1,059 (42)	976 (32)	1,006 (45)	1,036 (33)	6,139 (230)

※ （ ）は学校教育法第81条の学級再掲

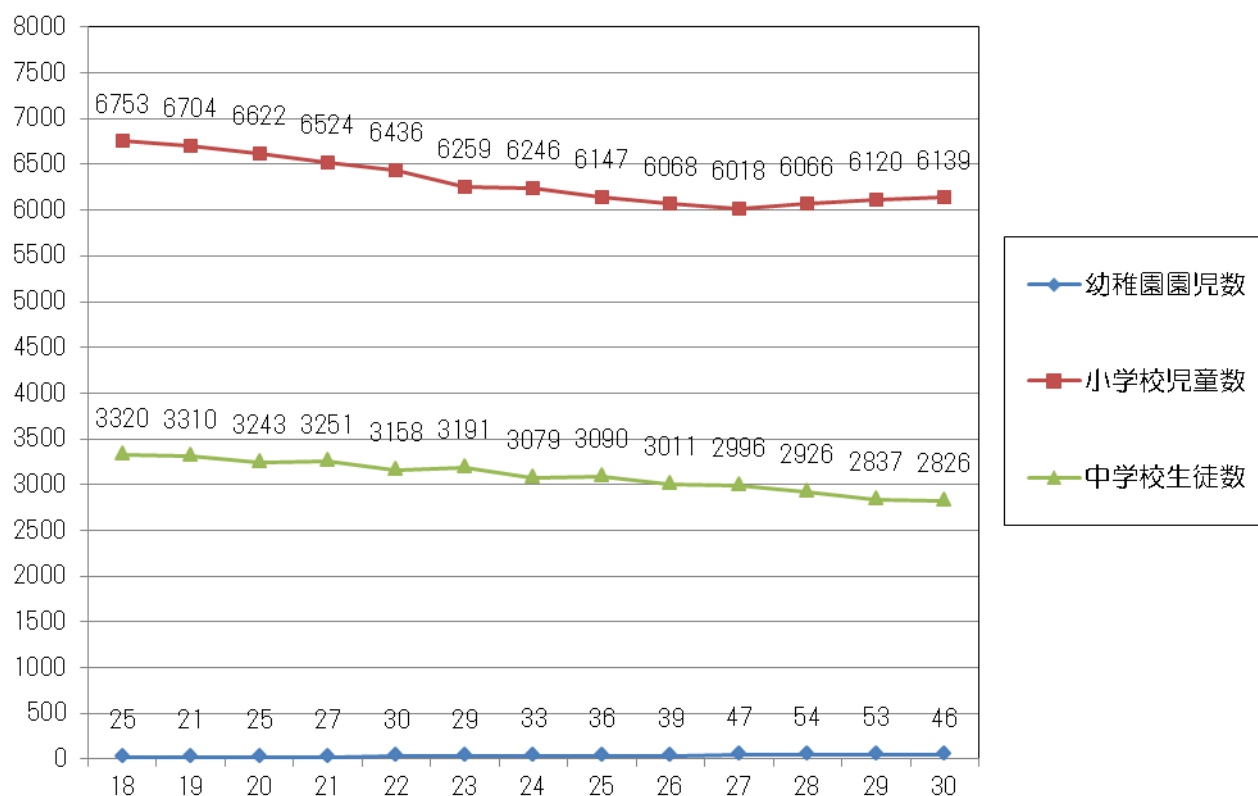
③ 中 学 校

(単位：学級、人)

区 分	学級数	生 徒 数			
		1 年	2 年	3 年	合 計
廿 日 市	18 (3)	180 (6)	168 (3)	166 (1)	514 (10)
七 尾	12 (2)	145 (2)	122 (2)	119 (0)	386 (4)
阿 品 台	10 (1)	105 (1)	111 (3)	107 (1)	323 (5)
野 坂	13 (2)	130 (4)	116 (0)	145 (2)	391 (6)
四 季 が 丘	10 (1)	87 (3)	107 (0)	95 (0)	289 (3)
佐 伯	8 (2)	50 (3)	54 (3)	79 (2)	183 (8)
吉 和	2 (0)	3 (0)	0 (0)	3 (0)	6 (0)
大 野	11 (2)	102 (3)	101 (4)	91 (3)	294 (10)
大 野 東	13 (2)	146 (0)	122 (3)	137 (0)	405 (3)
宮 島	3 (0)	8 (0)	9 (0)	18 (0)	35 (0)
合 計	100 (15)	956 (22)	910 (18)	960 (9)	2,826 (49)

※ () は学校教育法第 81 条の学級再掲

(2) 園児児童生徒数の推移 (毎年 5 月 1 日現在)



(3) 教職員数（平成30年5月1日現在）

① 幼稚園

（単位：人）

区分	園長	教諭	合計
宮 島	1	4	5
合 計	1	4	5

② 小 学 校

（単位：人）

区 分	県 費 負 担 教 職 員 数													市費の 教職員 数 (※2)	合 計
	合計	校長	教頭	事務長	主幹 教諭	指導 教諭	教諭 (※1)	教諭 再・短	養護 教諭	栄養 教諭	事務 職員	栄養 職員	非常勤 講 師		
廿 日 市	38	1	1		1		33		1		1		4	9	51
平 良	29	1	1		1	1	23		1		1		2	8	39
原	10	1	1				6		1		1			4	14
宮 内	28	1	1				22	1	1		2		4	5	37
地 御 前	24	1	1	1			18	1	1		1		1	6	31
佐 方	26	1	1		1		21		1		1		2	7	35
阿品台東	22	1	1				16	1	1		2		1	8	31
阿品台西	30	1	1		1		23		1	1	2		3	4	37
金 剛 寺	13	1	1	1			9		1				1	3	17
宮 園	15	1	1				10		2		1			3	18
四季が丘	19	1	1				14	1	1		1		4	5	28
友 和	17	1	1				12	1	1		1		3	11	31
津 田	15	1	1	1			10	1	1				3	7	25
吉 和	8	1	1				3		1	1	1		2	3	13
大 野 東	39	1	1		1		32		2	1	1		6	17	62
大 野 西	33		1		1		28		1		2		4	12	49
宮 島	10		1				7		1	1			1	3	14
合 計	376	15	17	3	6	1	287	6	19	4	18	0	41	115	532

※1 教員定数に加配教員数を加えた人数で、再任用教諭（短時間を除く）を含む。

※2 市費非常勤講師、読書活動推進員、特別支援教育支援員、生徒指導アシスタント、栄養士、技術員（シルバー人材センターから派遣された職員は除く。）

※ 充て指導主事は含まない。

③ 中 学 校

(単位：人)

区 分	県 費 負 担 教 職 員 数													市費の 教職員 数 (※2)	合 計
	本 務 教 職 員 数												非常勤 講 師		
	合計	校長	教頭	事務長	主幹 教諭	指導 教諭	教諭 (※1)	教諭 再・短	養護 教諭	栄養 教諭	事務 職員	栄養 職員			
廿 日 市	35	1	1		1		27	2	1		2		7	11	53
七 尾	25	1	1				21		1		1		2	9	36
阿 品 台	25	1	1				18	2	1		2		4	10	39
野 坂	27	1	1				21	1	1		2		5	9	41
四季が丘	20	1	1				16		1		1		5	6	31
佐 伯	17	1	1				12		1		1	1	6	17	40
吉 和	6						6						3		9
大 野	24	1	1				18	2	1		1		4	8	36
大 野 東	27	2	1	1		1	20		1		1		7	9	43
宮 島	11	1	1				7		1		1		5	2	18
合 計	217	10	9	1	1	1	166	7	9	0	12	1	48	81	346

※1 教員定数に加配教員数を加えた人数で、再任用教諭（短時間を除く）を含む。

※2 市費非常勤講師、読書活動推進員、特別支援教育支援員、心の教育相談員、栄養士、技術員（シルバー人材センターから派遣された職員は除く。）

※ 充て指導主事は含まない。

(4) 幼稚園、小・中学校の校地面積及び建物面積（平成30年5月1日現在）

① 幼 稚 園

(単位：㎡)

区 分	校地面積				建物面積	
	総面積		うち運動場		園舎	屋内運動場
	面積	1人当たり	面積	1人当たり		
宮 島	4,662	101.3	1,517	33.0	1,386	0
合 計	4,662	101.3	1,517	33.0	1,386	0

② 小 学 校

(単位：㎡)

区 分	校地面積				建物面積	
	総面積		うち運動場		校舎	屋内運動場
	面積	1人当たり	面積	1人当たり		
廿 日 市	16,418	22.4	8,332	11.4	4,066	1,163
平 良	29,318	51.6	8,560	15.1	5,224	1,172
原	15,747	297.1	5,471	103.2	1,512	845
宮 内	17,291	37.6	6,608	14.4	4,233	1,092
地 御 前	14,615	33.1	9,715	22.0	3,902	1,100
佐 方	26,293	51.6	2,878	5.6	4,186	1,086
阿 品 台 東	28,544	108.5	13,567	51.6	4,789	1,096
阿 品 台 西	21,141	39.1	10,633	19.7	4,563	1,221
金 剛 寺	24,338	141.5	12,521	72.8	4,033	1,198
宮 園	28,738	152.1	9,993	52.9	5,788	1,194
四 季 が 丘	33,137	111.6	10,371	34.9	5,687	1,190
友 和	15,471	65.6	6,696	28.4	3,732	1,166
津 田	11,975	83.7	5,460	38.2	2,890	712
吉 和	5,713	190.4	2,793	93.1	1,124	378
大 野 東	19,720	25.1	11,113	14.1	6,407	1,241
大 野 西	22,275	34.6	10,288	16.0	6,638	1,413
宮 島	11,795	163.8	5,564	77.3	2,194	538
合 計	342,529	55.8	140,563	22.9	70,968	17,805

③ 中 学 校

(単位：㎡)

区 分	校地面積				建物面積	
	総面積		うち運動場		校舎	屋内運動場
	面積	1人当たり	面積	1人当たり		
廿 日 市	17,785	34.6	8,261	16.1	5,002	1,683
七 尾	17,395	45.1	9,487	24.6	3,923	1,641
阿 品 台	34,690	107.4	19,837	61.4	5,942	1,874
野 坂	44,602	114.1	14,157	36.2	6,082	1,751
四 季 が 丘	44,942	155.5	12,487	43.2	6,448	1,746
佐 伯	55,137	301.3	34,442	188.2	4,804	1,769
吉 和	3,807	634.5	2,176	362.7	647	482
大 野	23,429	79.7	14,059	47.8	5,427	1,550
大 野 東	65,483	161.7	15,047	37.2	5,719	2,130
宮 島	10,912	311.8	5,183	148.1	5,664	4,540
合 計	318,182	112.6	135,136	47.8	49,658	19,166

※屋内運動場には武道場を含む。

(5) 小・中学校の教室等保有状況（平成30年5月1日現在）

① 小 学 校

区 分	保 有 教 室 数											プール		
	普通 教室	特 別 教 室 関 係										25m		補助
		理科	生活	音楽	図画 工作	家庭	視聴 覚	コ ン ピ ュ ー タ	図書	特別 活動	教育 相談	コ-ス 数	面積 (㎡)	面積 (㎡)
廿 日 市	26	1		1	1	1		1	1	1		8	425	170
平 良	20	1	1	1	1	1		1	1	2		7	375	100
原	5	1		1	1	1		1	1			4	225	46
宮 内	17	2	1	1	1	1		1	1	3	1	7	375	100
地 御 前	16	1	1	1	1	1		1	1	1		7	375	100
佐 方	19	2		1	1	1		1	1		1	6	325	150
阿品台東	13	1		1	1	1		1	1	3	1	7	375	102
阿品台西	20	1		1	1	1	1	1	1	3		7	375	100
金 剛 寺	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1		7	375	90
宮 園	8	2	1	1	1	1		1	1	3	1	7	375	100
四季が丘	13	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	7	375	100
友 和	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	300	64
津 田	8	1		1	1	1		1	1	1	1	6	300	64
吉 和	4	1		1	1	1		1	1			無		
大 野 東	26	2		2	1	1		1	1	1	1	6	325	150
大 野 西	23	2	1	1	1	2		1	1	6	4	6	375	144
宮 島	7	1		1	1	1		1	1		1	6	313	38
合 計	243	23	8	18	17	18	4	17	17	27	13	平均	349.2	101.1

③ 中 学 校

区 分	保 有 教 室 数													25mプール	
	普通 教室	特 別 教 室 関 係												コ-ス 数	面積 (㎡)
		理科	音楽	美術	技術	家庭	外国 語	視聴 覚	コ ン ピ ュ ー タ	図書	特別 活動	教育 相談	進路 資料 ・指導		
廿 日 市	18	2	1	1	3	2		1	1	1	1	3		8	425
七 尾	12	2	2	1	3	2			1	1	1	2		8	425
阿 品 台	10	3	2	2	3	2			1	1	4	1	2	8	425
野 坂	13	2	1	2	4	2	3	1	1	1	1	3		8	425
四季が丘	10	3	2	2	3	3		1	1	1	1	4		8	425
佐 伯	8	2	1	1	2	2		5	1	1	1	3	1	無	
吉 和	1	1	1	1	1	1			1	1				無	
大 野	11	2	1	1	2	2			1	1	2	4		無	
大 野 東	13	2	2	2	3	2		1	1	1	1	2		7	380
宮 島	3	1	1	1	1	1			1	1		1		無	
合 計	99	20	14	14	25	19	3	9	10	10	12	18	3	平均	417.5

(6) 学校給食実施状況（平成30年5月1日現在）

① 廿日市地域と大野地域

給食形態	完全給食				
調理場所	共同調理場〔廿日市学校給食センター〕				
供給対象	学 校 名 等	児童・生徒数	教職員数	合 計	
小 学 校	廿日市小学校	732	46	778	
	平良小学校	568	39	607	
	原小学校	53	13	66	
	宮内小学校	460	34	494	
	地御前小学校	442	30	472	
	佐方小学校	510	33	543	
	阿品台東小学校	263	28	291	
	阿品台西小学校	541	34	575	
	金剛寺小学校	172	16	188	
	宮園小学校	189	16	205	
	四季が丘小学校	297	28	325	
	大野西小学校	644	42	686	
	小学校計	12校	4,871	359	5,230
	中 学 校	廿日市中学校	514	41	555
		七尾中学校	386	27	413
		阿品台中学校	323	33	356
		野坂中学校	391	30	421
		四季が丘中学校	289	25	314
		大野中学校	294	24	318
		大野東中学校	405	28	433
		中学校計	7校	2,602	208
	そ の 他	廿日市学校給食センター		59	59
	合 計		7,473	626	8,099
給食実施日	週5日（月～金曜日）				
米飯給食実施状況	週3.5日 委託炊飯				
給食費 （1食あたり）	小学校：260円 中学校：315円				

② 佐伯地域

給食形態	完全給食				
調理場所	自校				
供給対象	学 校 名 等	児童・生徒数	教職員数	合 計	
小 学 校	友和小学校	236	29	265	
	津田小学校	143	21	166	
	小学校計	2校	379	50	431
	中 学 校	佐伯中学校	183	19	202
	合 計	562	69	633	
給食実施日	週5日（月～金曜日）				
米飯給食実施状況	週3.5日 自校炊飯				
給食費 （1食あたり）	小学校：250円 中学校：290円				

③ 吉和地域

給食形態	完全給食			
調理場所	共同調理場〔吉和学校給食センター〕			
供給対象	学校名等	児童・生徒数	教職員数	合計
小学校	吉和小学校	30	11	41
中学校	吉和中学校	6	7	13
その他	吉和学校給食センター		3	3
	合計	36	21	57
給食実施日	週5日（月～金曜日）			
米飯給食実施状況	週4～5日 自校炊飯			
給食費 （1食あたり）	小学校：250円 中学校：290円			

④ 大野地域

給食形態	完全給食			
調理場所	自校			
供給対象	学校名等	児童・生徒数	教職員数	合計
小学校	大野東小学校	787	53	840
	合計	787	53	840
給食実施日	週5日（月～金曜日）			
米飯給食実施状況	週3.5日 委託炊飯			
給食費 （1食あたり）	大野東小学校：270円			

⑤ 宮島地域

給食形態	完全給食			
調理場所	共同調理場〔宮島学校給食センター〕			
供給対象	学校名等	児童・生徒数	教職員数	合計
小学校	宮島小学校	72	10	82
中学校	宮島中学校	34	10	44
その他	宮島学校給食センター		6	6
	合計	106	26	132
給食実施日	週5日（月～金曜日）			
米飯給食実施状況	週4日 自校炊飯			
給食費 （1食あたり）	小学校：1学年～3学年 255円、4学年～6学年 285円 中学校：325円			

(7) 廿日市市学校給食センターの概要

① 廿日市学校給食センターの概要

場 所 廿日市市宮内工業団地 1 番地 63
敷地面積 6,500 m²
構 造 鉄骨造 2 階建て
建築面積 2,318.70 m²
延べ面積 3022.12 m²（プラットホームを含む。）
調理能力 9,000 食／日

② 吉和学校給食センターの概要

場 所 廿日市市吉和 1555 番地 1
構 造 鉄筋コンクリート造平屋建て
建築面積 157 m²

③ 宮島学校給食センターの概要

場 所 廿日市市宮島町 779 番地 2
構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建て
建築面積 960 m²

(8) 幼稚園、小学校、中学校

宮島幼稚園

園 長	平岩 透	副園長	河崎 秀美	
住所/HP アドレス	廿日市市宮島町 7 7 9 番地 5		http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyajima-k/	
TEL/FAX	(0829) 44-2009	/	(0829) 44-1355	設置年 昭和 5 5 年
学校教育目標	心豊かで たくましい子どもの育成			
研 究 主 題	豊かな心と元気な体で、人とのコミュニケーション力を育む ～ リズム遊びを通して、心の開放と感覚統合を促す ～			
本校の特色	めざす園児像 ・やさしい子 (明るく、思いやりのある子) ・がんばる子 (友だちと協力したり励ましたりして、ねばり強くがんばる子) ・げんきな子 (しっかり遊び、好き嫌いなく何でも食べる子) めざす幼稚園像 ・楽しい幼稚園 (笑顔と笑い声にあふれ、安心・安全を図る幼稚園) ・信頼される幼稚園 (家庭や地域と連携しながら、子供の育ちを育む幼稚園) ・基本を大切にする幼稚園 (基本的生活習慣を育む幼稚園) 子供に育みたい5つの力 (「遊び 学び 育つひろしまっ子!」推進プランより) ① 「感じる・気付く力」 ② 「うごく力」 ③ 「考える力」 ④ 「やりぬく力」 ⑤ 「人とかかわる力」			

廿日市小学校

校 長	生田 徳康	教 頭	石川 恵子	
住所/HP アドレス	廿日市市本町 2 番 1 3 号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/hatsukaichi-e/	
TEL/FAX	(0829) 32-2251	/	(0829) 32-2513	設置年 明治 7 年
学校教育目標	ともに学び ともに伸びる			
研 究 主 題	主体的な学びを実現する算数科の授業づくり ～自力解決に向かう手立ての工夫を通して～			
本校の特色	心優しくがんばる子 安心して子どもを託せる学校 信頼される教職員 ・自分で考えて正しく行動する子 ・自分のこと、友達のことを大切にする子 ・目標に向かって努力する子 ・授業を大切にする学校 ・元気な挨拶や歌声があふれる学校 ・いじめを許さない学校 ・授業力を高めたいと願う努力する教職員 ・見過ごさない・見逃さない「感性」を備えた教職員 ・足並みがそろう教職員 【子どもたちに付けたい力】 『思考力・表現力』『主体性』『自己有用感』 指導のキーワード 「自分の頭で考えよう」 ■「分かる・楽しい」授業をつくる・・・「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善 ■豊かな「心」をはぐくむ・・・廿小「誇れる3つの自慢」あいさつ・聞き上手・みだしなみ ■保護者・地域の信頼を高める・・・「廿笑応援団」による授業支援			

平良小学校

校 長	谷本 直子	教 頭	戸崎 志乃婦
住所/HPアドレス	廿日市市陽光台一丁目4番地1		http://www.hatsukaichi-edu.jp/hera-e/
TEL/FAX	(0829) 38-0251	/ (0829) 38-0349	設置年 明治6年
学校教育目標	粘り強く考え、進んで行動し、みんなで伸びる児童の育成		
研 究 主 題	主体的に考え学び合う力を伸ばす指導の在り方 ～課題発見・解決学習の単元の開発・実践・改善を通して～		
本校の特色	目指す学校像 ○チームで対応する学校 ○家庭や地域とともに歩む学校 ○礼儀正しく、人やものに感謝する心を育てる学校 目指す児童像 ○やる前からあきらめしないで進んで取り組む子 ○仲間と共に考え、高まる子 ○「ありがとう」が自然に言える子 目指す教職員像 ○児童が主体的に考え力を伸ばすよう指導する教職員 ○誠実で信頼される教職員 ○自己研鑽し伸びる教職員 付けたい資質・能力 課題発見・解決力、 論理的思考力、 主体性、 自己有用感 学力の向上 ◎課題発見・解決学習の単元開発・実践・改善 ◎音読指導の充実（しっかり声を出して読む場の設定） ◎ノート指導の充実（自分の考えを表現し整理する） ◎平良小ユニバーサルデザインによる学習環境づくり 豊かな心の育成 ◎自分の言葉で自分の思いを伝え合う話し合い活動の充実 ◎自分から進んでみんなのために活動するちょっとボランティアの推進 健やかな体の育成 ◎体力テストの分析による体育科授業の工夫改善 ◎保健指導や食育の充実 ◎体幹を意識した姿勢指導の充実（音読の姿勢指導） 平良小スタンダードの徹底		

原小学校

校 長	倉本 樹	教 頭	阿比留 時彦
住所/HPアドレス	廿日市市原433番地		http://www.hatsukaichi-edu.jp/hara-e/
TEL/FAX	(0829) 38-1415	/ (0829) 38-1584	設置年 明治9年
学校教育目標	夢と希望と輝きのある学校 ～かんがえる子 がんばる子 やさしい子 きたえる子～		
研 究 主 題	学び合い高まり合いながら豊かな人間関係を築く「原小学びのスタイル」の確立 ～国語科を通して筋道を立てて考え、表現できる力を育てる～		
本校の特色	めざす学校像 自由と規律のある学校 年中夢求の学校 地域を大事にする学校 めざす児童像 ☆自分の考えを持つ子 ☆目標実現に取り組む子 ☆仲良く協力しやすい子 ☆困難を乗り越える子 めざす教師像 きまりや道徳性をきちんと指導 高い専門性、授業力を持って指導 いじめを許さず毅然と指導 【学力向上】 ・課題を発見し解決する過程を通じた主体的な学びを促す授業づくり ・少人数学級の良さと強みを生かす指導方法の工夫改善と個の表現力を高める場づくり 【豊かな心】 ・自主的、実践的態度を育てる学級活動づくり ・はらっこ三原則（挨拶・掃除・時間）の徹底と規範意識の向上 【健やかな体】 ・家庭との連携協力による基本的生活習慣の向上改善 ・食育の推進 ・体力づくり、サーキット運動の取組強化 原小だからできる 原小でないとできない 教育の想像		

宮内小学校

校 長	佐々木 泰治	教 頭	柳川 大蔵	
住所/HP アドレス	廿日市市宮内 1 5 1 8		http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyauchi-e/	
TEL/FAX	(0829) 39-2231	/	(0829) 39-2392	設置年 明治 5 年
学校教育目標	自ら考え学び合い 心豊かにたくましく生きる児童の育成 ～学びを鍛え 心を鍛え 体を鍛える～			
研 究 主 題	主体的に学び合う児童の育成 ～単元を見通した導入と体験を伴う教材・教具の工夫を通して～			
本校の特色	みんなの「みやうち」 学校を休まない子（わくわくしながら登校する子） ㊦ 自ら考え学び合い ㊧ 優しい思いやり ㊨ 歌声・花あふれる ㊩ チーム宮内小学校 主体的・対話的で深い学びの創造 ・理科・生活科を中心とした課題 発見・解決学習の創造 ・子どもが説明する授業づくり キーワード 自主自律 動 く 自己有用感の育成 ・互いのよさを認め伸ばす 学年経営（学級づくり）、 特別支援教育の充実 たくましい体力の育成 ・体、健康、食に対する知識、 技能の習得と習慣化、行動化 ・目標設定による体力の向上 学校・家庭・地域が一体となって児童を育てる環境の醸成 ・地域力を活かし、愛着と誇りを持たせるふるさと学習と学校支援地域本部活動の充実			

地御前小学校

校 長	林 真由美	教 頭	片平 千恵	
住所/HP アドレス	廿日市市地御前四丁目 3 番 1 号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/jigozen-e/	
TEL/FAX	(0829) 36-1021	/	(0829) 39-2392	設置年 明治 6 年
学校教育目標	自ら学び解決していく力を身に付ける児童の育成 ～ チャレンジ！へこたれない！ ～			
研 究 主 題	主体的に課題に取り組む児童を育てる算数科学習指導の工夫 ～ 数学的な見方・考え方の育成に向け、協働的に学ぶ授業作りを通して ～			
本校の特色	自ら学び解決していく力を身に付ける児童の育成 めざす児童像 ・元気に通う子 ・楽しく遊ぶ子 めざす学校像 ・地御前の自覚 めざす教職員像 ・誠心誠意・前向き ・持ち味を生かした協働 確かな学力 ・算数科「数学的な見方・考え方」の育成 ・課題解決学習の推進 豊かな心 ・元気に通う児童の育成 ・読書・ノーメディアの推進 健やかな体 ・規則正しい生活習慣の整った児童の育成 ・運動が好きになる児童の育成 信頼される学校 ・組織的・主体的に取り組む教職員の醸成 ・地域行事への参加			

佐方小学校

校 長	尾久葉 則子	教 頭	池田 賀子
住所/HP アドレス	廿日市市佐方 1 0 番 1 号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/sagata-e/
TEL/FAX	(0829) 32-4125	/ (0829) 32-4127	設置年 昭和 5 1 年
学校教育目標	「夢や目標に向かって『元気・本気・根気』で 自己と地域の未来を切り拓く児童の育成」		
研 究 主 題	表現力を高め 学び合う 授業の創造		
本校の特色	めざす児童像 ☆自分から進んで行動する「元気」な児童 ☆仲間や地域のことを思いやり「本気」で頑張る児童 ☆あきらめずに挑戦しようと「根気」よくやりぬく児童 めざす教師像 ☆笑顔あふれる「元気」な教師 ☆一人一人の児童を大切にし「本気」で取り組む教師 ☆「根気」強く努力し、信頼される教師 承認 できたこと認め、次の意欲へとつなげる。児童の絆づくり。(共感的人間関係) 出番 一人一人の児童に活躍の場を与える。児童の居場所づくり。(自己存在感) チャレンジ 果敢に挑戦させ、自信を持たせる。児童の役割づくり。(自己決定) 確かな学力・学び続ける ルールを守り豊かな心 体力の向上・健康な体 学校環境の充実 信頼され地域に貢献できる学校 小中一貫教育の推進		

阿品台東小学校

校 長	石井 浩樹	教 頭	林 健一郎
住所/HP アドレス	廿日市市阿品台東 2 番 1 号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/ajinadaihugashi-e/
TEL/FAX	(0829) 39-5358	/ (0829) 39-5365	設置年 昭和 5 4 年
学校教育目標	夢や目標に向かい 自らを伸ばす		
研 究 主 題	かかわり、つながり合う教育活動の創造 ～個人思考を深め、わかった・できた！を実感させる授業のあり方～		
本校の特色	今年度創立 4 0 周年を迎える本校は、地域の強力なバックアップを受けて、地域との信頼関係の絆を深めてきた。児童の自己有用感・自己肯定感の育成に向け、ピアサポートや特別活動等を積極的に取り入れ、つながり支援プロジェクトを推進している。今年度から「学力フォローアップ校事業」の指定を受け、算数科を中心に児童の学力向上に重点を置いて取り組んでいく。また、総合的な学習の時間では、「地域」を題材にした教育活動を展開し、校区に愛着と誇りを持つ児童の育成に努めている。 家庭・地域とより密接に連携し、確かな信頼を得られるよう、全教職員が一丸となって邁進していきたい。 今年度の重点目標 ○基礎的・基本的な学力の定着 ○課題解決力の育成 ○自己有用感・自己肯定感・向上心の育成		

阿品台西小学校

校 長	松 江 都 志 美	教 頭	小 野 学
住所/HP アドレス	廿日市市阿品台西 1 番 1 号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/ajinadainishi-e/
TEL/FAX	(0829) 39-7095	/ (0829) 39 -7951	設置年 昭和 5 8 年
学校教育目標	『自信と誇りを持ち 笑顔かがやく 阿品台西っ子の育成』		
研 究 主 題	主体的な学びの創造 ～課題発見・解決学習を通して～		
本 校 の 特 色	《経営の重点課題》 1 基礎学力の定着，課題発見・課題解決の授業づくり 2 いじめ・不登校・問題行動への取組 3 開かれた学校づくり 豊かな心 確かな学力 ◆主体的・対話的で深い学び ◆家庭学習の習慣化 ◆基礎的・基本的な内容の徹底 ◆特別支援教育の推進 健やかな体 ◆体力づくりの推進 ◆基本的生活習慣の確立 ◆食育の推進 ◆生徒指導の充実 ◆道徳教育の充実 ◆特別活動の充実 ◆ことば・歌声の充実 信頼される学校 ◆チーム力の向上(チーム阿品台西) ・教職員相互 ・子ども同士 ・学校外 ◆危機管理体制の充実		

金剛寺小学校

校 長	櫻 下 良 明	教 頭	木 村 繁 正
住所/HP アドレス	廿日市市地御前二丁目 2 2 番 1 号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/konggouji-e/
TEL/FAX	(0829) 31-1124	/ (0829) 31-1294	設置年 昭和 6 2 年
学校教育目標	夢をもち，自らチャレンジする金剛寺っ子の育成		
研 究 主 題	「話し合う力」の育成～自己有用感をベースに～ ～すすんで自分の思いや考えを表現し，かかわり合って学ぶ授業を通して～		
本 校 の 特 色	新たな 40 周年に向かって 学校づくりは授業づくり 授業づくりは学級づくり 学級づくりは人間関係づくり 確かな学力 ○基礎基本の学力の定着 - 学習規律 チャレンジタイム ○学校支援地域本部との連携 心と体の教育 ○「4つの約束」の徹底 - あいさつ，時間，掃除，身だしなみ ○積極的な生徒指導 信頼される学校 ○情報発信の工夫 - HP，通信，メール配信等 ○七尾中学校区小中連携 出 番 ↔ 役 割 ↔ 承 認		

宮園小学校

校 長	小松 葉子	教 頭	齊藤 知法	
住所/HP アドレス	廿日市市宮園一丁目 1 番地 2		http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyazono-e/	
TEL/FAX	(0829) 38-1776	/	(0829) 20-2064	設置年 平成 2 年
学校教育目標	自分を育て みんなで伸びる			
研 究 主 題	つくりだす喜びを育てる造形教育を目指して ～児童の思いを引き出し、活動や作品の見取りを工夫する授業を通して～			
本校の特色	自分を育て みんなで伸びる かしこく・やさしく・たくましく かしこく：生涯学ぶ力 ・夢や志をもち、自ら挑戦できる子どもの育成 ・基礎的・基本的な学習の確実な習得 ・「主体的な学び」を促す課題発見・解決学習 やさしく：道徳的実践力 ・規範意識の醸成と基本的生活習慣の確立 ・感謝，自らを律する，思いやり，感動する心の育成 ・豊かな心を育む教育内容の創造 たくましく：健康な体づくり ・生涯にわたって健康な生活や体力づくりができる基本的な力の育成 ・遊びの環境整備と三間（空間・時間・仲間）の保証 ・食育に関する指導の充実			

四季が丘小学校

校 長	西 和子	教 頭	池澤 香緒里	
住所/HP アドレス	廿日市市四季が丘八丁目 1 番地 1		http://www.hatsukaichi-edu.jp/shikigaoka-e/	
TEL/FAX	(0829) 38-5043	/	(0829) 38-5046	設置年 平成 4 年
校 教 育 目 標	「 チャレンジ！ 四季っ子 」 ～ 気づき 考え 協同し 行動する 四季（4K）の子ども ～			
研 究 主 題	「 学び続ける児童の育成 」 ～ 深い学びの実現をめざす授業づくり ～			
本校の特色	研究内容 『学びの変革』推進事業 ・開発単元のブラッシュアップ ・学びが深まる授業デザイン ・深い学びの実現に向けた授業改善 ・学びをつなぐカリキュラム・デザイン 学力フォローアップ校事業 ・低学年からの学習のつまづきを解決する指導方法に係る研究の推進 ・授業での状況把握・個別指導 ・放課後の学力補充 ICT機器の利活用，キャリア教育・金銭教育の推進 「めざせ！3大名人」，小中連携，「四季っ子応援団」・地域・保護者連携			

友和小学校

校 長	谷川 敏樹	教 頭	庵野 敏人	
住所/HP アドレス	廿日市市友田 19 番地		http://www.hatsukaichi-edu.jp/yuwa-e/	
TEL/FAX	(0829) 74-0019	/	(0829) 74-3795	設置年 大正 15 年
学校教育目標	自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成			
研 究 主 題	人とのかかわり合い、主体的に課題を解決しようとする児童の育成 ～ 国語科において考える力・表現する力を高める言語活動の充実を通して ～			
本校の特色	(1) 友和小学校支援地域本部「友和っ子」見守り隊や農業者クラブ、友愛クラブ等 地域の方々に支えられた体験の中で児童が感じたことや思ったことを作文等で表 現する学習の充実 ・ 学びの窯（炭焼き窯） ・ 「友和小学校前の公園」の花壇 ・ 大豆栽培と味噌、豆腐作り ・ 津和野街道散策 ・ 昔遊び ・ 白菜栽培と漬物作り 等 (2) 体験活動や表現活動の中で、『つながり』を大切にし、自己有用感を高める。 ・ 児童同士のつながり…縦割り班掃除、縦割り班遊び 遠足などの各種行事 ・ 児童と教職員とのつながり…積極的な生徒指導（承認ボードで児童を賞賛等） ・ 児童と地域の方々とのつながり…学校支援地域本部 地域行事への参加 ・ 教職員と保護者、地域の方々とのつながり…PTA活動、地域行事への参加			

津田小学校

校 長	渡部 猛	教 頭	河合 清敬	
住所/HP アドレス	廿日市市津田 2 7 4 0 番地		http://www.hatsukaichi-edu.jp/tsuta-e/	
TEL/FAX	(0829) 72 -0329 / (0829) 72-0535		設置年	明治 6 年
学校教育目標	夢に向かいチャレンジする津田小の子			
研 究 主 題	人とのかかわり合い、意欲的に課題を解決しようとする児童生徒の育成 ～自ら考え、学び合う算数科の授業づくりを通して～			
本校の特色	地域の人や自然・文化とのふれあいを大切にし、社会に開かれた学校			
	知 自ら考え行動する子 徳 自他を大切にする子 体 元気にチャレンジする子			
	学力向上（小中一貫） 「わかった・できる」算数科の授業づくり ・課題発見・解決学習 ・主体的、協働的な学び ・特別支援教育の視点（ユニバーサルデザイン） ・家庭学習の充実		道徳教育・特別活動の充実 考え、議論する道徳 主体的に活動する特別活動 ・自己肯定感・有用感を持たせる教育 ・学習規律の徹底 ・110の学校 挨拶：日本①，掃除：日本①，いじめ：0	
	体力・運動能力の向上 ・基本的な生活習慣の徹底（早ね・早おき・朝ごはん） ・食育の推進 ・健康の推進（歯と健康について関心を高める）			
「生きる力」の育成～変化の激しい社会で、自ら深く考え、それを統合し新しい答えを創り出す力～				
育てたい資質・能力 <思考・表現><共感的人間関係><主体性>				

大野東小学校

校 長	光廣 敏樹	教 頭	原 靖昭
住所/HP アドレス	廿日市市大野 7 2 0 番地		http://www.hatsukaichi-edu.jp/onohigashi-e/
TEL/FAX	(0829) 55-2014	/ (0829) 54-0479	設置年 明治 6 年
学校教育目標	『 自ら学び、自らを高める児童の育成 』		
研 究 主 題	自ら考え、学び合い、高め合う児童の育成 ～自己有用感を高める授業づくりを通して～		
本校の特色	行きたい大野東小 信頼される学校 「チーム大野東小！」 行かせたい大野東小 自己有用感を高める取組 確かな学力 ◇学ぶ意欲を高める授業・分かる授業の創造 ◇家庭学習の習慣化 ◇基礎的・基本的な内容の徹底 ◇特別支援教育の推進 豊かな心 ◇生徒指導の充実 ◇道徳教育の充実 ◇特別活動の充実 ◇ことば・歌声の充実 ◇「みそあじ」(身だしなみ・掃除・挨拶・時間を守る)の徹底 健やかな体 ◇体力づくりの推進 ◇基本的生活習慣の確立 (早寝・早起き・朝ごはん) ◇食育の推進 - 食文化の理解と給食指導の充実 小中連携の強化・地域との積極的な連携・学校地域支援本部		

大野学園（大野西小学校）

校 長	田坂 裕一	教 頭	二野宮 大英
住所/HP アドレス	廿日市市大野原四丁目 2 番 6 0 号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/ononishi-e/
TEL/FAX	(0829) 55-2013	/ (0829) 54-0472	設置年 明治 9 年
学校教育目標	大野から高い志をもった若者を！		
研 究 主 題	「対話的な学び」を通じた説明力の育成		
本校の特色	< めざす児童像 > ◎確かな学力を身につけた児童 ◎豊かな心を身につけた児童 大野からめざす 大野しぐさ 大野きずく ← <モットー> 「チーム」「貢献」 ↑ ・ 校内調査問題（国・数）において、正答率が 60%以上の児童を 85%以上、30%以下の児童を 1%以下にする。 重 点 目 標 ・ 全学年、自己有用感の高い児童を 80%以上にする。 ・ 相手に聞こえる声で返事ができる児童を 80%以上にする。 ・ 会釈（おじぎ）をし、相手に聞こえる声で挨拶ができる児童を 80%以上にする。 ・ 相手に聞こえる声で返事ができる児童を 80%以上にする。 ↓ 学校支援地域本部事業 小中合同研究の推進 「対話的な学び」を通じた説明力の育成 小中一貫教育の推進		

廿日市中学校

校 長	枝廣 泰知	教 頭	古武 敏弥	
住所/HPアドレス	廿日市市桜尾三丁目9番1号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/hatsukaichi-j/	
TEL/FAX	(0829) 32-3191	/	(0829) 32-3319	設置年 昭和22年
学校教育目標	本校で学んだことに誇りを持ち、高い志のもと 「自立した社会人」として活躍できる生徒の育成			
研 究 主 題	主体的な学びを実現する指導方法の工夫 ～互いに学び合う授業づくりを通して～			
本校の特色	校訓 正直に生活し 進んで学び 人に害せず 自己を守り 人と社会のために奉仕する 学校経営目標 校訓を胸に刻み、教職員が一丸となって尽力する。 (今年度は「進んで学び」を特に意識する。) 月 日 () 目指す生徒像 校訓を胸に刻み、よりよく 生きようとする生徒 目指す教職員像 生徒・保護者・地域から信頼 される教職員 学校経営ビジョン (1) 情報の共有化、取り組み方針の徹底 (2) 自己有用感を育む教科指導・生徒指導等の推進 (3) 保護者・地域との信頼関係の構築 (4) 安心・安全で効果的な教育環境の整備			

七尾中学校

校 長	藤井 哲也	教 頭	茶堂 智暢	
住所/HPアドレス	廿日市市平良二丁目2番34号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/nanao-j/	
TEL/FAX	(0829) 32-8200	/	(0829) 32-8285	設置年 昭和24年
学校教育目標	Be global ! (グローバル社会で活躍できる生徒の育成)			
研 究 主 題	グローバル社会に求められる、新たな知・価値を創造する 「コミュニケーション力」の育成 ～他者とのつながりや必然性のある話し合う活動を通して～			
本校の特色	校訓 感 考 行 マスコットキャラクター “七王(ななおう)” グローバル・ジュニア・ハイスクール宣言(G7) 生徒たちの今と、生徒たちが活躍する2030年(グローバル社会)に輝くために必要な 資質・能力を育成することを願い、ここに「グローバル・ジュニア・ハイスクールat七尾」 を宣言する。 七つの宣言 その一 「感・考・行」を心のよりどころに その二 当たり前のことが当たり前以上に その三 ほめほめの心 その四 コミュニケーション力 その五 英語力 その六 いじめは決して許さない その七 だめなことはだめ			

阿品台中学校

校 長	津田 和也	教 頭	八川 慎一
住所/HP アドレス	廿日市市阿品台東 1-1		http://www.hatsukaichi-edu.jp/ajinadai-j/
TEL/FAX	(0829) 39-1516	/ (0829) 39-1914	設置年 昭和 56 年
学校教育目標	自信と誇りを持ち、夢と意欲あふれる生徒の育成		
研 究 主 題	自主的・主体的に学ぶ意欲と生きる力を高める教育の創造 ～次世代を担う生徒育成のために～		
本校の特色	世界遺産の宮島を望む高台に誕生し、今年で 38 年目を迎えます。 生徒は規律正しく、「あいさつ」と「掃除」を伝統とし、本校独自の取組としてのマイスター制度「あいさつ」、「掃除」、「ボランティア」、「学び合い」に取り組み、毎年多くの生徒が自分や学校に誇りをもって活動しています。 本年度は、学校教育目標を「自信と誇りを持ち、夢と意欲あふれる生徒の育成」と変更して取り組んでいます。 また、研究主題を阿品台中学校区 3 校の共通した「かかわり、つながり合う教育活動の創造」とし、阿品台中学校区 3 校の小中連携や、学校支援地域本部事業による地域連携によって、生きる力の育成を図っています。     平成 30 年度廿日市市立阿品台中学校学校経営計画 校 訓 夢と意欲 学校経営目標 信頼され誇りの持てる学校 ～学んでよかった 学ばせてよかった あつてよかった 働いてよかった～ と思える学校へ 学校教育目標 自信と誇りを持ち、 夢と意欲あふれる生徒の育成 めざす生徒像 かかわりを大切に学び続ける生徒 気づき、本気で考え、正しく判断し、進んで実践する生徒 困難なことにも挑戦し、自らを鍛える生徒		

野坂中学校

校 長	井村 誠治	教 頭	梶原 繁之	
住所/HP アドレス	廿日市市地御前北一丁目3番1号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/nosaka-j/	
TEL/FAX	(0829) 38-2001 / (0829) 38-2569		設置年	平成 2 年
学校教育目標	心身ともに健全で、豊かな感性と知性を持ち、たくましく生きる生徒の育成			
研 究 主 題	生徒が生き生きとした活気あふれる学校づくり ～ 自己有用感を高め、確かな学力を育む授業の創造 ～			
本校の特色	めざす生徒像 ○ 「知・徳・体」の調和のとれた生徒 ○ 学習や体験をとおして互いに学び合う生徒 ○ 夢や志をもちたくましく生きる生徒			
	《キーワード》 鍛錬 連携 「生きる力」をはぐくむ 確かな学力の育成 豊かな心の育成 健やかな体の育成 全国学力・学習状況調査 日問題正答率 60%以上の 生徒を 65%以上にする 「自分は周りの人に役に 立っている」と考える生 徒を 60%以上にする 「百回あいさつの精神で 進んで挨拶する生徒を 70%以上にする			
	⇒ 「野坂中で学ばせてよかった」と肯定的に回答する保護者が 90%以上に			

四季が丘中学校

校 長	飯田 美智子	教頭	伊豆田智子
住所/HP アドレス	廿日市市四季が丘二丁目 1-1		http://www.hatsukaichi-edu.jp/shikigaoka-j/
TEL/FAX	(0829) 38-3371 / (0829) 38-3394		設置年 平成 3 年
学校教育目標	新たな夢に向かって学び続ける		
研 究 主 題	学び続ける児童生徒の育成 ～校区で取り組む「学びの変革」～ 『生徒の「主体性・表現力」を高めるカリキュラムの実践』		
本校の特色			

佐伯中学校

校 長	植松 寛雄	教 頭	根石 妙子
住所/HP アドレス	廿日市市津田 6 9 番地 1		http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/
TEL/FAX	(0829) 72-1145 / (0829) 72-1146		設置年 昭和 4 4 年
学校教育目標	「自信と誇りを持った生徒の育成」		
研 究 主 題	「人とのかかわり合い、意欲的に課題を解決しようとする生徒の育成」 － 話し合いを取り入れた協働的な学習活動を通して －		
本校の特色	 “みんなの笑顔があふれる居心地のいい” 学校づくりを！ キーワード・・・「練成」「連携」「感謝」 「練成」－学習、規範意識、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動、部活動 「連携」－学校・家庭・地域が一体となって推進する生徒の育成 「感謝」－笑顔・感動・縁を大切に、感謝の気持ちをもった実践 生徒会スローガン 『夢限大 one for all all for one』 佐伯中学校生徒会は、これまで取り組んできた「み・そ・あ・じ」と「聴く」ことに今年度も取り組んでいきます。そして、校訓である「自律」を意識し、助けあいのつながりを無限に続け、「夢」をつかむことを目指します。 【み】＝ 身だしなみを整える 【そ】＝ 掃除をがんばる 【あ】＝ あいさつをがんばる 【じ】＝ 時間を守る		

大野東中学校

校 長	田浦 由紀夫	教 頭	岩見 博文
住所/HPアドレス	廿日市市大野 4 1 4 番地		http://www.hatsukaichi-edu.jp/onohigashi-j/
TEL/FAX	(0829) 56 -2177	/ (0829) 56-4653	設置年 昭和 6 2 年
学校教育目標	  		
研 究 主 題	生徒の自己有用感を高める教育活動の工夫 ～「課題発見・解決学習」の授業づくりを通して～		
本校の特色	一人一人を大切にし、安全で安心できる学校 ○生徒の小さなサインを見逃さず、関わりきる指導を実践し、安全で安心して学べる学校づくりを推進します。 ○生徒が主体的・意欲的に参加できる「分かる授業」を創造します。 ○開かれた学校づくりを推進し、保護者・地域の声に耳を傾け、ともに学校を創ります。 GOAL 学んで よかった学校 (生徒) 通わせて よかった学校 (保護者) あって よかった学校 (地域) 働いて よかった学校 (教職員)		

吉和小学校・吉和中学校



校 長	桐原 寿美江	教 頭	藤本 眞吾 (小)
住所/HPアドレス	廿日市市吉和 1555 番地 1		http://www.hatsukaichi-edu.jp/yoshiwa-ej/
TEL/FAX	(0829) 77-2010	/ (0829) 77-2013	設置年 明治 7 年 (小) 昭和 2 2 年 (中)
学校教育目標	夢や目標をもち、自己実現をめざす児童生徒の育成		
研 究 主 題	考えをもち、はっきり表現する児童生徒の育成 ～説明力を高める指導方法の工夫～		
本校の特色	【本年度の主要施策】 学校づくりは授業づくり 授業づくりは学級づくり 学級づくりは人間関係づくり 確かな学力 豊かな心の育成 健やかな体の育成 ①基礎・基本の確実な定着 ②わかる授業の実践 ③豊かな表現活動 ④小中連携授業の充実 ①人間性・社会性の育成 ②道徳教育の充実 ③キャリア教育の充実 ④生徒指導の三機能を生かした実践 ⑤コミュニケーション能力の育成 ①基本的な生活習慣の確立 ②体力の向上 ③外遊びの奨励 ④地域との連携		

大野学園（大野中学校）

校 長	田坂 裕一	教 頭	須藤 敏清	
住所/HP アドレス	廿日市市大野原四丁目 2 番 6 0 号		http://www.hatsukaichi-edu.jp/ono-j/	
TEL/FAX	(0829) 55-2015	/	(0829) 54-0475	設置年 昭和 22 年
学校教育目標	大野から高い志をもった若者を！			
研 究 主 題	「対話的な学び」を通した説明力の育成			
本校の特色	< めざす児童像 > ◎確かな学力を身につけた児童 ◎豊かな心を身につけた児童 大野 未来 夢 大野 し め 夢 大野 夢 夢 夢 < モットー > 「チーム」「貢献」 ・ 校内調査問題（国・社・数・理・英）において、正答率が 60%以上の生徒を 85%以上、30%以下の生徒を 4%以下にする。 重 点 目 標 ・ 相手に聞こえる声で返事ができる生徒を 80%以上にする。 ・ 根拠や理由を明確にして表現する生徒を 80%以上にする。 ・ 全学年、自己有用感の高い生徒を 80%以上にする。 ・ 会釈（おじぎ）をし、相手に聞こえる声で挨拶ができる生徒を 80%以上にする。 ・ 相手に聞こえる声で返事ができる生徒を 80%以上にする。 学校支援地域本部事業 小中合同研究の推進 「対話的な学び」を通した説明力の育成 小中一貫教育の推進			

宮島小学校・宮島中学校

校 長	石角 剛	教 頭	山田 浩史（小） 柳原 弘典（中）	
住所/HP アドレス	廿日市市宮島町 779 番地 2		http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyajima-ej/	
TEL/FAX	(0829) 44-2012	/	(0829) 44-2399	設置年 明治 6 年（小） 昭和 22 年（中）
学校教育目標	自己の未来を切り拓いていく児童生徒の育成			
研 究 主 題	宮島を誇りに思い、宮島の未来を創る児童生徒の育成 ～「伝える力」を高める取組を通して～			
本校の特色	本校は、世界遺産「厳島神社」のある宮島に立地し、校区は歴史的文化財に恵まれ、そこに携わる方々が多数おられる。平成 29 年度には、年間 450 万を越える観光客が訪れ、うち約 32 万人が外国人である。さらに、豊かな山や海などの自然にも囲まれている。 このような教育資源を最大限に活用し、チーム宮島学園「前・善・全・力 宮島学園」をキャッチフレーズに、日々の授業で、授業のめあて・振り返りを大切にするとともに、伝え合う場の設定を行い、関わり合い・学び合いの充実を図り、学力向上に努めている。 また、ユネスコスクールとして、広島県が進める「広島版『学の変革』アクション・プラン」とも関連させた「宮島の自然環境や歴史・文化、世界遺産を生かした教育実践」を進めている。今後さらにESD（持続可能な開発のための教育）の実践を充実させるとともに、小中一貫教育校として「宮島を誇りに思い、宮島の未来を創る児童生徒の育成」に取り組み、研究を深めていく。			

2 社会教育

(1) 市民センター等施設一覧

① 廿日市地域

施設名（建設年度） 所在地・電話番号等	敷地面積 建物延面積 (㎡)	構造	利用室（室数）
中央市民センター（平成27年度） 〒738-0012 廿日市市天神11番29号 TEL (0829) 20-1266 FAX (0829) 32-1257	2,597.92 1,835.28	鉄筋コンクリート 3階建	多目的ホール(1) 研修室(3)和室(1) 実習室(1)調理室(1) 学習ルーム(1)
平良市民センター（昭和49年度） 〒738-0025 廿日市市平良二丁目7番6号 TEL (0829) 31-1251 FAX (0829) 31-1532	1,341.00 995.59	鉄筋コンクリート 3階建	大研修室(1)研修室(3) 和室(2)調理室(1)
原市民センター（昭和59年度） 〒738-0031 廿日市市原439番地2 TEL (0829) 39-0227 FAX (0829) 39-0314	1,874.53 712.81	鉄筋コンクリート 2階建	大研修室(1)研修室(2) 和室(2)調理室(1) 図書室(1)児童室(1)
宮内市民センター（昭和51年度） 〒738-0034 廿日市市宮内1553番地 TEL (0829) 39-6011 FAX (0829) 39-6276	1,687.89 878.30	鉄筋コンクリート 3階建	大研修室(1)研修室(3) 和室(2)調理室(1) 図書室(1)
地御前市民センター（平成4年度） 〒738-0042 廿日市市地御前三丁目10番5号 TEL (0829) 36-2360 FAX (0829) 36-2361	1,598.98 882.63	鉄筋コンクリート 2階建	大研修室(1)研修室(3) 和室(2)調理室(1) 図書室(1)児童室(1)
佐方市民センター（平成21年度） 〒738-0001 廿日市市佐方一丁目4番28号 TEL (0829) 32-5049 FAX (0829) 32-5073	2,278.49 1,114.47	鉄筋コンクリート 2階建	大研修室(1)研修室(3) 和室(2)調理室(1) 学習室(1)工作室(1) 多目的室(1)児童室(1)
阿品市民センター（昭和55年度） 〒738-0054 廿日市市阿品二丁目23番8号 TEL (0829) 36-3630 FAX (0829) 36-3638	1,103.00 936.95	鉄筋コンクリート 3階建	大研修室(1)研修室(3) 和室(3)調理室(1) 図書室(1)児童室(1)
串戸市民センター（昭和56年度） 〒738-0033 廿日市市串戸二丁目13番13号 TEL (0829) 32-2096 FAX (0829) 32-2147	1,418.48 862.19	鉄筋コンクリート 3階建	大研修室(1)研修室(2) 和室(2)調理室(1) 図書室(1)児童室(1)
阿品台市民センター（昭和57年度） 〒738-0053 廿日市市阿品台四丁目1番41号 TEL (0829) 39-4338 FAX (0829) 39-4368	959.66 1,191.00	鉄筋コンクリート 3階建	大研修室(1)研修室(5) 和室(2)調理室(1) 図書室(1)児童室(1)
宮園市民センター（昭和63年度） 〒738-0035 廿日市市宮園三丁目1番地5 TEL (0829) 39-1699 FAX (0829) 39-1978	2,091.66 867.49	鉄筋コンクリート 2階建	大研修室(1)研修室(4) 和室(2)調理室(1) 図書室(1)児童室(1)

四季が丘市民センター（平成2年度） 〒738-0036 廿日市市四季が丘五丁目13番地3 TEL (0829) 38-3365 FAX (0829) 38-3474	1,515.37 871.53	鉄筋コンクリート 2階建	大研修室(1)研修室(4) 和室(2)調理室(1) 図書室(1)児童室(1)
佐方教育集会所〈併設：ふれあいプラザ〉 （平成2年度） 〒738-0001 廿日市市佐方本町2番11号	369.11 151.69	鉄筋コンクリート 2階建の 2階部分	視聴覚室(1)学習室(2) 相談室(1)図書室(1)

② 佐伯地域

友和市民センター〈併設：佐伯保健センター〉 （昭和60年度） 〒738-0203 廿日市市友田407番地1 TEL (0829) 74-0001 FAX (0829) 74-1067	2,710.74 1,306.00	鉄筋コンクリート 2階建	多目的ホール(1) 研修室(2)視聴覚室(1) 和室(1)調理室(1) 図書室(1)
津田市民センター 〈併設：さいき文化ホール、はつかいち市民さいき図書館〉 （平成18年度） 〒738-0222 廿日市市津田4218番地 TEL (0829) 72-0336 FAX (0829) 72-0466	6,367.72 2,885.07	鉄筋コンクリート 2階建 （一部3階建） の2階部分	研修室(5)和室(1) 視聴覚室(1)調理室(1)
浅原市民センター（浅原中央活性化センター） （平成5年度） 〒738-0223 廿日市市浅原2654番地3 TEL (0829) 72-0001 FAX (0829) 72-0045	1,509.66 779.98	鉄筋コンクリート 2階建	多目的ホール(1) 研修室(2)和室(1) 調理室(1)図書室(1)
玖島市民センター（玖島ふれあいセンター） （平成8年度） 〒738-0205 廿日市市玖島4347番地1 TEL (0829) 74-0505 FAX (0829) 74-2171	2,641.94 830.09	鉄筋コンクリート 1階建	多目的ホール(1) 研修室(2)和室(1) 調理室(1)図書室(1)
河津原教育集会所（昭和60年度） 〒738-0204 廿日市市河津原749番地2 TEL (0829) 74-0447	952.58 174.00	鉄骨 1階建	研修室(1)調理室(1) 学習室(1)

③ 吉和地域

吉和市民センター（昭和47年度） 〒738-0301 廿日市市吉和3425番地1 TEL (0829) 77-2116 FAX (0829) 77-2078	— 734.92	鉄筋コンクリート 3階建	大研修室(1)研修室(1) 和室(1)図書室(1)
---	-------------	-----------------	------------------------------

④ 大野地域

大野市民センター（昭和49年度） 〒739-0478 廿日市市大野1328番地 TEL (0829) 55-3251 FAX (0829) 55-3252	— 2,639.93	鉄筋コンクリート 3階建	大会議室(1)研修室(2) 実技室(2)会議室(2) 視聴覚室(1)音楽室(1) 和室(2)調理室(1)
大野西市民センター（平成5年度） 〒739-0452 廿日市市丸石二丁目5番17号 TEL (0829) 55-2017 FAX (0829) 55-2899	2,235.51 1,499.98	鉄筋コンクリート 2階建	大研修室(1)研修室(5) 和室(1)調理室(1) 図書室(1)

⑤ 宮島地域

宮島市民センター（昭和49年度） 〒739-0515 廿日市市宮島町600番地 TEL (0829) 44-2005 FAX (0829) 44-0705	446.26 755.90	鉄筋コンクリート 4階建	大研修室(1)和室(1) 調理室(1)図書室(1)
宮島杉之浦市民センター（平成3年度） 〒739-0501 廿日市市宮島町993番地1 TEL (0829) 44-2018 FAX (0829) 44-0538	— 888.52	鉄筋コンクリート 2階建	大研修室(1)研修室(2) 音楽室(1)和室(2) 調理室(1)図書室(1) 児童室(1)

(2) 市民センター利用状況（平成29年度）

（単位：人）

市民センター名	主催事業	官公庁	一般団体 （目的内）	一般団体 （目的外）	クラブ	その他	合 計
中央市民センター	9,680	5,203	14,772	1,745	23,537	2,739	57,676
平良市民センター	7,679	439	5,787	830	10,472	0	25,207
原市民センター	4,554	1,472	4,070	778	3,538	1,164	15,576
宮内市民センター	9,667	5,961	6,241	1,556	8,476	5,582	37,483
地御前市民センター	6,947	1,885	9,087	1,633	8,759	2,569	30,880
佐方市民センター	8,428	3,506	9,399	1,550	14,024	3,747	40,654
阿品市民センター	2,831	3,600	10,091	4,523	7,149	2,300	30,494
串戸市民センター	6,032	1,848	8,008	3,292	8,399	783	28,362
阿品台市民センター	874	1,205	6,120	1,356	16,380	4,033	29,968
宮園市民センター	2,333	3,776	7,535	2,052	13,394	5,036	34,126
四季が丘市民センター	5,598	3,268	8,649	1,069	9,874	3,155	31,613
友和市民センター	3,468	4,524	2,745	985	6,772	682	19,176
津田市民センター	2,671	3,091	2,933	88	4,221	0	13,004
浅原市民センター	1,842	1,342	2,780	24	1,112	142	7,242
玖島市民センター	1,951	1,690	1,831	118	2,185	368	8,143
吉和市民センター	79	46	24	470	1,818	110	2,547
大野市民センター	3,314	2,007	7,987	1,253	18,348	0	32,909
大野西市民センター	4,373	1,566	195	1,746	10,859	2,994	21,733
宮島市民センター	1,652	829	2,080	639	1,517	425	7,142
宮島杉之浦市民センター	93	381	1,548	113	1,044	0	3,179
合 計	84,066	47,639	111,882	25,820	171,878	35,829	477,114

(3) 文化・スポーツ施設概要

① はつかいち文化ホール

ア 所在地：廿日市市下平良一丁目 11 番 1 号

イ 延床面積：6,816 ㎡

ウ 階 数：地上 4 階 地下 1 階

名 称	床面積(㎡)	主 要 機 能
1 階	2,958	大ホール（舞台・客席）、リハーサル室、練習室、会議室、楽屋、事務室ほか
大ホール	1,186	1 階席 807 席、2 階席 288 席
リハーサル室	153	収容人員 96 人
練習室 1～3	108	収容人員 8 人～18 人
会議室	39	収容人員 27 人
楽屋 1～5	113	収容人員 1 人～27 人
事務室	148	事務室、館長室、常務理事室
その他	1,211	ロビーほか
2 階	2,266	大ホール（客席）、小ホール（舞台・客席）、楽屋ほか
大ホール	202	1 階席 807 席、2 階席 288 席
小ホール	319	296 席
楽屋 6～8	113	収容人員 1 人～27 人
その他	1,632	ホワイエほか
3 階	1,143	大ホール（客席）ほか
大ホール	246	1 階席 807 席、2 階席 288 席
その他	897	
その他	449	4 階、地下 1 階

② 廿日市市さいき文化センター

ア 所在地：廿日市市津田 4218 番地

イ 構成施設：廿日市市さいき文化ホール、廿日市市津田市民センター（公民館）、
はつかいち市民さいき図書館

ウ 延床面積：2,885 ㎡

エ 階 数：地上 2 階（一部 3 階建）

名 称	床面積(㎡)	主 要 機 能
1 階	1,784	
文化ホール関係	716	多目的ホール（舞台・客席）、楽屋、練習室ほか
多目的ホール	510	298 席（うち可動席 228 席）
楽屋	31	シャワー・トイレ付き
練習室	77	収容人員 50 人程度
その他	98	楽器庫、椅子収納庫ほか
図書館関係	320	開架室、書庫
開架室	295	30,000 冊収蔵可能
書庫	25	
共有関係	748	エントランスホール、ホワイエ、廊下、便所ほか

2 階	998	
文化ホール関係	57	親子室ほか
親子室	16	収容人員 10 人程度
その他	41	調整室、通路ほか
市民センター関係	580	会議室、和室、調理室、視聴覚室、創作室
第 1 ～ 第 4 会議室	269	収容人員 30 人程度～60 人程度 第 1 と第 2 及び第 3 と第 4 は連結利用可
和室	61	収容人員 40 人程度
調理室	105	電磁調理台 7 台（うち昇降型 1 台）
視聴覚室	79	インターネット利用可
創作室	66	電気式陶芸窯付き
共有関係	361	ホール、廊下、便所、階段、バルコニーほか
3 階	103	
文化ホール関係	25	
共有関係	78	

③ はつかいち美術ギャラリー

ア 所在地：廿日市市下平良一丁目 11 番 1 号

イ 延床面積：598 m²

名 称	床面積(m ²)	主 要 機 能
2 階	598	展示室、収蔵庫、事務室ほか
第 1 展示室	77	貸ギャラリー・特別展示室（展示可能数約 20 点）
第 2 展示室	94	貸ギャラリー・特別展示室（展示可能数約 20 点）
第 3 展示室	170	貸ギャラリー・特別展示室（展示可能数約 50 点）
収蔵庫	38	
その他	219	事務室ほか

④ 廿日市市民俗芸能伝承館「眺楽座」

ア 所在地：廿日市市原 1070 番地 1

イ 延床面積：287.18 m²

名 称	床面積(m ²)	主 要 機 能
平 屋	287.18	客席、舞台、倉庫、控室ほか
客席		最大収容人員 120 人
舞台		高さ 3.4m 奥行 5m 全幅 10.55m 緞帳、吊物、照明など
控室	19.20	
倉庫	28.00	
その他		男女別多目的トイレ

⑤ 佐伯歴史民俗資料館

ア 所在地：廿日市市玖島 4368 番地

イ 延床面積：217.32 m²

名 称	床面積(㎡)	主 要 機 能
平 屋	217.32	展示室、学習室、土蔵、管理室
歴史・考古資料展示室	42.19	佐伯地域で出土した縄文・弥生土器、土師器、須恵器等の考古資料、古文書類
民俗資料展示室	38.66	生産用具、生活用具
民俗資料展示室	35.79	
談話室兼学習室	34.02	
その他	66.66	

⑥ 吉和歴史民俗資料館

ア 所 在 地：廿日市市吉和 3523 番地 1

イ 延床面積：129.60 ㎡

名 称	床面積(㎡)	主 要 機 能
平 屋	129.60	展示室、集会室
展示室	81.00	石器、須恵器等の考古資料、民具等
集会室	19.95	
その他	28.65	

⑦ 宮島歴史民俗資料館

ア 所 在 地：廿日市市宮島町 57 番地

イ 延床面積：1,261.87 ㎡

名 称	床面積(㎡)	主 要 機 能
平屋（一部2階）	1261.87	代表民家、展示館、保存民家（登録有形文化財）
展示館A	100.00	山林関係民具、甕等
展示館B	46.37	年中行事
展示館C	24.62	杓子、轆轤関係
展示館D	558.00	木工品、案内記、屏風等、映像シアター、清盛関係
保存民家	329.05	
代表民家	80.33	
その他	123.50	

⑧ 宮島歴史民俗資料館収蔵庫

ア 所 在 地：廿日市市宮島町 161 番地

イ 延床面積：891.4 ㎡

名 称	床面積(㎡)	主 要 機 能
地下1階 地上2階	891.4	収蔵庫、書庫、燻蒸室、空調機械室、学芸員室
地階	333.9	一般収蔵庫、燻蒸室、空調機械室、電気室
1 階	305.5	書庫、資料室、学芸員室
2 階	252.0	一般収蔵庫、特別収蔵庫

⑨ 廿日市市スポーツセンター

ア 所 在 地：廿日市市串戸六丁目 1 番 1 号

イ 建築面積：4,198 ㎡

ウ 延床面積：12,220 ㎡

エ 階 数：地上 5 階、地下 1 階、PH1 階

名 称	床面積(m ²)	主 要 機 能
地下 1 階	2,024	温水プールほか
温水プール	791	25m×6 コース、小プール、採暖室、観覧席 44 席（1 階）、車椅子用スロープ、歩行用プール
その他	1,233	機械室ほか
1 階	3,767	トレーニング室、武道場、サウナ室、大・小会議室、スポーツ情報室ほか
トレーニング室	338	体力測定室、トレーニング機器 19 種目 39 台
武道場	556	柔道 1 面、剣道 1 面、放送室、控室
サウナ室	98	男女別、収容人員各 10 人程度
大会議室	120	収容人員 90 人程度
小会議室	37	収容人員 20 人程度
事務室	159	事務室、館長室、応接室、防災センター
その他	2,419	エントランスホールほか
2 階	4,175	メインアリーナ、サブアリーナほか
メインアリーナ	2,157	バスケットボール 3 面、バレーボール 3 面、バドミントン 12 面、ハンドボール 1 面、テニス 3 面、柔道 4 面、卓球 16 台、本部室、控室、更衣室、可動席 752 席
サブアリーナ	573	バスケットボール 1 面、バレーボール 1 面、バドミントン 3 面、卓球 4 台、控室、更衣室
その他	1,445	ロビーほか
3 階	1,692	メインアリーナ観覧席、ランニングコースほか
観覧席	515	観覧席 768 席
ランニングコース	466	ランニングコース 1 周約 200m
その他	711	ロビーほか
その他	562	4・5階、PH1 階

⑩ 峰高公園多目的広場

ア 所 在 地：廿日市市串戸六丁目 1 番 1 号

イ 面 積：7,000 m²

⑪ 佐伯総合スポーツ公園

ア 所 在 地：廿日市市津田 545 番地

イ 公園面積：24.5ha

施設の名称	規模(m ²)	内 容
体育館	3,085	アリーナ（43m×34m）バスケットボール 2 面、バレーボール 2 面、バドミントン 6 面、卓球 8 台、放送室、身体音席
		トレーニング室（トレーニング機器 21 種類）
		ミーティングルーム（収容人員 20 人程度）
		シャワールーム、更衣室、事務室、公園長室、ロビー、2 階観覧席 136 席、ランニングコース 1 周約 160m、身障者用トイレ
陸上競技場	22,242	トラック（1 周 400m、8 コース、クレー舗装）、フィールド（全天候舗装）ナイター設備、椅子席（収容人員 360 人）集合広場

野球場	16,175	センター120m、両翼92m、ナイター設備、本部席、更衣室、収容人員：観覧席260人・芝スタンド2,000人、サブグラウンドほか
テニスコート	6,719	砂入人工芝コート4面（硬・軟式両用）、ナイター設備2面、練習用コート1面、休憩所
多目的広場	2,964	ゲートボール場3面外使用可（クレー舗装）、休憩所
幼児広場	927	コンビネーション遊具、砂場、水飲み場ほか
子ども広場	3,778	ローラースケート場（スケートボード使用可、カラーアスファルト舗装）、休憩所
冒険広場	2,943	冒険遊具（バランス渡り、島周り、展望台登り、ヘビのおなかくぐり、コアラ渡り、ウッズライダー、絶壁渡り、人間ロープウェイ、山脈渡し）、休憩所ほか
その他	中央広場（6,700㎡）、モニュメント、時計塔、石庭、展望広場、ウォーキング・ランニングコース（1,100m、1,600m、2,100m）、駐車場（215台）、身障者用トイレ	

⑫ 大野体育館

ア 所在地：廿日市市大野 1328 番地

イ 建築面積：3,287 ㎡

ウ 延床面積：4,542 ㎡

エ 階 数：地上2階（一部3階建）

名 称	床面積(㎡)	主 要 機 能
1 階	3,209	
主競技場	1,225	バレーコート2面、ソフトテニス又はバドミントン6面 (37.8m×32.4m)
第2競技場	316	卓球台4台 (19.5m×16.2m)
第1会議室	-	定員 32 人
第2会議室	-	定員 18 人
事務室	-	
2 階	1,195	
武道場	378	柔道場、剣道場 (17.5m×21.6m)
観客席	-	432 席
放送室	-	放送設備
3 階	138	
その他	138	空調室

⑬ 社会体育施設一覧

施設 所在地	敷地面積(㎡)	内 容
昭北グラウンド 廿日市市木材港北1063番地1	18,266	ソフトボール2面（夜間照明付）
昭北テニスコート 廿日市市木材港北1064番地1	5,592	クレーコート6面、壁打ち1面
阿品台野球場 廿日市市阿品台五丁目3111番地2	7,471	軟式野球又はソフトボール1面 （夜間照明付）
阿品台テニスコート 廿日市市阿品台五丁目3111番地2	1,520	クレーコート2面

宮園野球場 廿日市市宮園四丁目1番地	9,399	軟式野球又はソフトボール1面 (夜間照明付)
宮園テニスコート 廿日市市宮園四丁目1番地	2,700	クレーコート4面
四季が丘テニスコート 廿日市市四季が丘十一丁目22番地	3,421	ハードコート3面、壁打ち1面
平良体育館 廿日市市上平良1355番地1	(建物面積) 1,132	バレーボール1面
吉和グラウンド 廿日市市吉和802番地2	17,885	軟式野球又はソフトボール1面
吉和プール 廿日市市吉和3442番地	516	25m×6コース
小田島多目的広場 小田島グラウンド 小田島テニスコート 廿日市市沖塩屋四丁目6385番地43外	約20,690	多目的広場1面 軟式野球1面・ソフトボール1面又は ソフトボール2面 テニスコート(クレーコート)1面
大野テニスコート 廿日市市大野1299番地	約2,900	クレーコート5面

⑭ 廿日市市サッカー場

ア 所在地：廿日市市地御前北一丁目2番1号

イ 敷地面積：18,642.09㎡

ウ 人工芝面積：9,535㎡(メイングラウンド8,884㎡,サブグラウンド651㎡)

エ サッカーグラウンド1面(105m×68m)

・小人用サッカーグラウンド2面 ・フットサルコート4面

○ 照明設備

メイングラウンド照明6基(1基1000W×10灯)*200ルクス以上

サブグラウンド照明2基(1基1000W×3灯)

○ 散水設備

50mm散水栓6か所(メイングラウンド内)*25mmホース散水機6台

オ クラブハウス

構造：鉄筋コンクリート造2階建

床面積：150㎡(建物2階部分)

内容：ミーティング室(事務室)、更衣室、シャワー室、トイレ、器具庫

カ 駐車場

バス駐車場4台、駐輪場16m、一般駐車場53台(内、4台身障者用)

⑮ 廿日市市パークゴルフ場

ア 所在地：廿日市市串戸一丁目20番30号

イ 面積：1.7ha(芝面：約1.2ha)

ウ 施設内容

フェアウェイ：改良高麗芝(4,500㎡)

ラフ：野芝(7,700㎡)

18 ホール（2 コース：A・Bコース）

総延長 836m天然芝コース パー66（パー33×2）

工 管 理 棟

構 造：木造平屋建

床面積：120 m²

内 容：ホール、事務室、用具倉庫、更衣室、脱衣室、機械倉庫、トイレ等

才 駐 車 場

乗用車 44 台

(4) 指定文化財

① 国指定文化財

種 別	名 称	員数	指定年月日	所 有 者 (管理団体)
国 宝	厳島神社（本社・摂社客神社・廻廊）	6棟	明治32年4月5日	厳島神社
国 宝	平家納経 （法華経・阿弥陀経・般若心経等）	1具	明治30年12月27日	厳島神社
国 宝	小桜韋黄返威鎧（兜 大袖付）	1領	明治32年8月1日	厳島神社
国 宝	紺糸威鎧（兜 大袖付）	1領	明治32年8月1日	厳島神社
国 宝	黒韋威胴丸（兜 大袖付）	1領	明治32年8月1日	厳島神社
国 宝	彩絵檜扇（伝平氏奉納）	1柄	明治32年8月1日	厳島神社
国 宝	金銅密教法具（金剛盤・五鈷鈴等）	1具	明治32年8月1日	厳島神社
国 宝	梨子地桐文螺鈿腰刀 附蒔絵箱	1口	明治32年8月1日	厳島神社
国 宝	太刀 銘友成作	1口	明治32年8月1日	厳島神社
国 宝	浅黄綾威鎧（兜 大袖付）	1領	大正12年3月28日	厳島神社
国 宝	厳島神社古神宝類	1柄	明治32年8月1日	厳島神社
国 宝	紺紙金字法華経・観音賢経 （平清盛・頼盛合筆）	8巻	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	紙本墨書 淡彩四季山水図六曲屏風	1双	平成12年12月4日	(株)ウッドワン
重要文化財	厳島神社 （朝座屋・能舞台・揚水橋・長橋・反橋）	5棟	明治32年4月5日	厳島神社
重要文化財	厳島神社摂社大国神社本殿	1棟	明治32年4月5日	厳島神社
重要文化財	厳島神社摂社天神社本殿	1棟	明治32年4月5日	厳島神社
重要文化財	厳島神社大鳥居	1基	明治32年4月5日	厳島神社
重要文化財	厳島神社五重塔	1基	明治33年4月7日	厳島神社
重要文化財	厳島神社多宝塔	1基	明治34年8月2日	厳島神社
重要文化財	厳島神社末社荒胡子神社本殿	1棟	明治37年2月18日	厳島神社
重要文化財	厳島神社末社豊国神社本殿	1棟	明治43年8月29日	厳島神社
重要文化財	厳島神社摂社大元神社本殿	1棟	昭和24年2月18日	厳島神社
重要文化財	厳島神社宝蔵	1棟	昭和24年2月18日	厳島神社
重要文化財	林家住宅	2棟	昭和53年1月21日	個人
重要文化財	絹本紺地金彩弥陀三尊来迎図	1幀	明治32年8月1日	光明院
重要文化財	絹本着色 山姥図	1面	昭和31年6月28日	厳島神社
重要文化財	木造 阿弥陀如来立像	1軀	明治32年8月1日	光明院
重要文化財	木造 阿難尊者立像	1軀	明治32年8月1日	大願寺
重要文化財	木造 迦葉尊者立像	1軀	明治32年8月1日	大願寺
重要文化財	木造 釈迦如来坐像（伝僧行基作）	1軀	明治32年8月1日	大願寺
重要文化財	木造 薬師如来坐像（伝僧空海作）	1軀	明治32年8月1日	大願寺
重要文化財	舞楽面（貴徳・散手）	2面	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	釈迦及諸尊箱仏	1箇	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	木造 狛犬	14軀	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	舞楽面（陵王他）	7面	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	木造 飾馬	1軀	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	木造 不動明王坐像	1軀	平成5年6月10日	大聖院
重要文化財	梅唐草蒔絵文台硯箱（伝大内義隆奉納）	1組	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	紺紙金泥法華経入蓮花蒔絵経函	1箇	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	藍韋肩赤威甲冑 大内義隆奉納	1領	明治32年8月1日	厳島神社

重要文化財	木地塗螺鈿飾太刀	1口	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	鍍金兵庫鎖太刀	5口	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	鍍金長覆輪太刀	1口	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	錦包藤巻太刀・腰刀	2口	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	紙本墨書扇（伝高倉天皇御物）	1柄	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	木製彩色楽器 奚婁 兆鼓	2個	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	七絃琴（伝平重衡所用）	1面	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	木製 銅字扁額（後奈良天皇宸翰）	2面	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	太刀 銘光忠	1口	明治44年4月17日	厳島神社
重要文化財	太刀 備州長船住口長作	1口	明治44年4月17日	厳島神社
重要文化財	太刀 銘一	1口	明治44年4月17日	厳島神社
重要文化財	太刀 中身久国ト銘アリ	1口	明治45年2月8日	厳島神社
重要文化財	革包太刀	1口	明治45年2月8日	厳島神社
重要文化財	太刀 銘包次	1口	大正3年4月17日	厳島神社
重要文化財	刀 銘談議所西蓮	1口	大正3年4月17日	厳島神社
重要文化財	太刀 銘備州長船住口真	1口	大正7年4月8日	厳島神社
重要文化財	太刀 銘一	1口	大正8年4月12日	厳島神社
重要文化財	太刀 銘清綱	1口	大正15年4月19日	厳島神社
重要文化財	太刀 銘備中国住口口口	1口	大正15年4月19日	厳島神社
重要文化財	刀 無銘伝雲次	1口	昭和2年4月25日	厳島神社
重要文化財	短刀 銘長谷部国信	1口	昭和2年4月25日	厳島神社
重要文化財	太刀 銘文永二年三月清綱	1口	昭和6年1月19日	厳島神社
重要文化財	鍔銅釣燈籠	1基	昭和29年3月20日	厳島神社
重要文化財	漆絵大小拵（陣刀）	1腰	昭和30年6月22日	厳島神社
重要文化財	大太刀 銘備後国住人行吉作	1口	昭和30年6月22日	厳島神社
重要文化財	舞楽装束 納曾利	1領	昭和38年7月1日	厳島神社
重要文化財	狂言装束 唐人用	4領	昭和38年7月1日	厳島神社
重要文化財	能装束	1領	昭和45年5月25日	厳島神社
重要文化財	赤糸威胴丸具足（筋兜・小具足付）	1領	昭和52年6月11日	厳島神社
重要文化財	梵鐘	1口	昭和52年6月11日	大聖院
重要文化財	銀小札白糸威胴丸具足（兜・大袖・小具足付）	1領	昭和60年6月6日	厳島神社
重要文化財	紙本墨書 御判物帖	2帖	明治32年8月1日	厳島神社
重要文化財	紺紙金泥金剛寿命陀羅尼經	1巻	明治43年4月20日	厳島神社
重要文化財	紙本墨書 尊海渡海日記（八曲屏風裏書）	1隻	明治43年4月20日	大願寺
重要文化財	紺紙金字大方等大集經	50巻	昭和30年2月2日	厳島神社
重要文化財	紺紙金字華嚴經	56巻	昭和30年6月22日	厳島神社
重要文化財	賦物集（うたつゑ）	1帖	昭和54年6月6日	個人
重要文化財	伊都岐嶋社内宮調度等注進状草案	1巻	昭和54年6月6日	個人
重要文化財	能装束 紅浅葱地菊笹大内菱文様段替唐織	1領	平成18年6月9日	厳島神社
重要文化財	岩倉具視関係資料	1707点	平成25年6月19日	平等大慧 （海の見える 杜美術館保管）
特別史跡 ・特別名勝	厳島		大正12年3月7日	広島県
特別天然記念物	オオサンショウウオ		昭和26年6月9日	
天然記念物	ヤマネ		昭和50年6月26日	
天然記念物	押ヶ埵断層帯	1力所	昭和40年7月1日	
天然記念物	瀨山原始林		昭和4月12月17日	広島県

登録有形文化財	厳島神社宝物館	1棟	平成8月12月20日	厳島神社
登録有形文化財	旧江上家住宅主屋・蔵	2棟	平成16年11月29日	廿日市市
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	宮島のタノモサン		平成21年3月11日	南町総代会

② 県指定文化財

種 別	名 称	員数	指定年月日	所 有 者 (管理団体)
重要文化財	極楽寺本堂	1棟	昭和42年5月8日	極楽寺
重要文化財	木板 半肉彫虚空蔵菩薩像	1面	昭和60年12月2日	極楽寺
重要文化財	木造 不動明王立像	1軀	昭和60年12月2日	正覚院
重要文化財	木造 不動明王立像	1軀	昭和60年12月2日	立善寺
重要文化財	木造 天部立像	1軀	昭和60年12月2日	立善寺
重要文化財	木造 狛犬	1対	昭和60年12月2日	速谷神社
重要文化財	絹本着色 浄土曼荼羅	1張	昭和60年12月2日	潮音寺
重要文化財	絹本着色 金岡用兼禅師肖像画	1幅	昭和60年12月2日	洞雲寺
重要文化財	銅製 鰐口	1口	昭和42年5月8日	極楽寺
重要文化財	金銅製 五鈷鈴	1口	昭和60年12月2日	正覚院
重要文化財	洞雲寺文書	42通	昭和63年2月18日	洞雲寺
重要文化財	紙本墨書 洞雲寺本正法眼蔵	20冊	昭和63年2月18日	洞雲寺
重要文化財	紙本墨書 大願寺尊海文書 (大願寺領作務帳)	1巻	平成5年10月18日	速谷神社
重要文化財	金岡用兼禅師関係遺品	4点	昭和60年12月2日	洞雲寺
重要文化財	紙本墨書 小田家文書	3巻	昭和28年8月11日	廿日市市
重要文化財	銅鐘	1口	平成5年10月18日	教龍寺
重要文化財	木造 阿弥陀如来坐像	1軀	昭和42年5月8日	宝寿院
重要文化財	銅鐘	1口	昭和28年8月11日	厳島神社
重要文化財	鉄地黒漆塗三十八間総覆輪筋兜	1頭	平成5年10月18日	厳島神社
重要文化財	琵琶 附捍撥革 1枚	1面	平成14年2月14日	厳島神社
重要文化財	木造十一面観音立像	1軀	平成22年4月19日	大聖院
無形民俗文化財	説教源氏節人形芝居	1団体	昭和50年4月8日	眺楽座
無形民俗文化財	津田神楽	1団体	平成20年2月28日	津田神楽団
無形民俗文化財	原神楽	1団体	平成24年1月26日	伊勢神社神楽団
天然記念物	津田の大力ヤ	1本	昭和24年10月28日	真幡神社
天然記念物	速田神社のツクバネガシ	1本	昭和35年3月12日	速田神社
天然記念物	ベニマンサク群叢	1カ所	昭和45年10月30日	
天然記念物	冠高原のレンゲツツジ大群落	1カ所	昭和29年4月23日	西山農業組合
天然記念物	ベニマンサク群叢	1カ所	昭和12年5月28日	大野町

③ 市指定文化財

種 別	名 称	員数	指定年月日	所 有 者 (管理団体)
重要文化財	銅製 梵鐘	1口	昭和50年1月14日	極楽寺
重要文化財	銅製 梵鐘	1口	昭和50年1月14日	蓮教寺
重要文化財	銅製 梵鐘	1口	昭和50年5月15日	正覚院
重要文化財	木造 千手観音立像	1軀	昭和50年5月15日	個人

重要文化財	木造 三十三観音菩薩像	33軀	昭和59年2月27日	洞雲寺
重要文化財	木造 役の行者倚像	1 軀	昭和50年5月15日	正覚院
重要文化財	木造 十王像	9軀	昭和50年5月15日	正覚院
重要文化財	木造 兜跋毘沙門天立像	1 軀	昭和50年5月15日	個人
重要文化財	木造 厨子入釈迦十六羅漢像	1 具	昭和59年2月27日	洞雲寺
重要文化財	土造 塙仏	1 具	昭和59年2月27日	洞雲寺
重要文化財	木造 六観音立像	6軀	昭和59年2月27日	潮音寺
重要文化財	木造 阿弥陀如来三尊立像	1 軀	昭和59年2月27日	潮音寺
重要文化財	絹本着色 四所明神曼荼羅	1 張	昭和59年2月27日	正覚院
重要文化財	絹本着色 如来荒神図	1 張	昭和59年2月27日	正覚院
重要文化財	絹本墨書 天満宮神号	1 幅	昭和59年2月29日	天満神社
重要文化財	金銅製 五鈷杵	1 口	昭和59年2月27日	正覚院
重要文化財	金銅製 独鈷杵	1 口	昭和59年2月27日	正覚院
重要文化財	金銅製 独鈷杵	1 口	昭和59年2月27日	正覚院
重要文化財	木製 杖	1 口	昭和59年4月25日	洞雲寺
重要文化財	木造 阿弥陀如来立像	1 軀	昭和60年1月24日	蓮教寺
重要文化財	木造 苦行釈迦坐像	1 軀	昭和60年1月24日	蓮教寺
重要文化財	木造 親鸞聖人旅立倚像	1 軀	昭和60年1月24日	蓮教寺
重要文化財	木造 阿弥陀如来立像	1 軀	昭和60年1月24日	常念寺
重要文化財	木造 不動明王坐像	1 軀	昭和60年1月24日	正行寺
重要文化財	絹本着色 弥陀来迎図	1 幅	昭和60年1月24日	蓮教寺
重要文化財	紙本着色 弥陀並びに善導・法然三尊図	1 幅	昭和60年1月24日	蓮教寺
重要文化財	絹本着色 阿弥陀三尊来迎図	1 幅	昭和60年1月24日	正蓮寺
重要文化財	木造 日蓮上人坐像	1 軀	昭和60年1月24日	常国寺
重要文化財	銅円板懸仏	1 面	昭和60年1月24日	新宮神社
重要文化財	日蓮宗法塔	1 基	昭和60年1月24日	常国寺
重要文化財	山田家祭文（3種）	1 巻	平成元年9月13日	個人
重要文化財	廿日市張子伝承の型	235面	平成元年9月13日	個人
重要文化財	教覚寺山門	1 棟	昭和51年11月16日	教覚寺
重要文化財	安井家母屋	1 棟	昭和51年11月16日	個人
重要文化財	紙本墨書 「正徳五年 芸州佐伯郡寺社」	1 冊	昭和52年10月17日	個人
重要文化財	紙本墨書「文政二年 国郡誌御編集につき 下調書出控帳」峠村	1 括	昭和52年10月17日	個人
重要文化財	紙本墨書「文政二年 国郡誌御編集につき 下調書出控帳」 玖島村、友田村、河津原村、津田村、虫所 山村、栗栖村、中道村、飯山村	1 括	昭和52年10月17日	廿日市市
重要文化財	紙本墨書「元禄九年 永原村名寄帳」	1 冊	昭和53年4月10日	個人
重要文化財	紙本墨書「慶長六年 津田村検地帳」	3冊	昭和53年4月10日	廿日市市
重要文化財	浅原郷・弘法堂の什物	6個	昭和62年2月26日	個人
重要文化財	永原中組新宮神社の神像	2軀	昭和62年2月26日	新宮神社
重要文化財	上川上の六地藏像	6軀	昭和62年2月26日	個人
重要文化財	大般若経	600巻	昭和63年9月19日	速田神社
重要文化財	速田神社の合掌像	1 軀	昭和63年9月19日	速田神社
重要文化財	俳諧奉納額	1 面	昭和63年9月19日	八幡神社
重要文化財	八幡神社の神輿	1 丁	昭和63年9月19日	八幡神社
重要文化財	湯川神社の十二神将	12軀	昭和63年9月19日	湯川神社
重要文化財	安芸国佐伯郡図	1 枚	昭和63年9月19日	廿日市市

重要文化財	宮島の大風呂釜	1口	昭和38年3月1日	大願寺
重要文化財	大頭神社文書	1巻	昭和48年4月1日	個人
重要文化財	大島家文書	370通	昭和48年4月1日	個人
重要文化財	岡崎家文書	1巻	昭和48年4月1日	個人
重要文化財	所家文書	44通	昭和48年4月1日	大野町文化財協会
重要文化財	中丸家文書	39通	昭和48年4月1日	個人
重要文化財	中丸家文書	199通	昭和48年4月1日	個人
重要文化財	新田家文書	444通	昭和48年4月1日	個人
重要文化財	村上家文書	1巻	昭和48年4月1日	個人
重要文化財	渡辺家文書	205通	昭和48年4月1日	個人
重要文化財	大明庵及び地藏尊木佛	1軀	平成12年4月1日	個人
重要文化財	糸賀家文書	2巻	平成28年3月14日	廿日市市
無形文化財	廿日市張子製作技法		平成元年9月13日	個人
無形民俗文化財	飯山、河内神社の湯立神事		昭和54年2月1日	
無形民俗文化財	玖島中村神楽団・神楽舞 「天大將軍」「王子」		昭和54年2月1日	佐伯神楽舞保存会
無形民俗文化財	河津原神楽団・神楽舞 「お神楽と楽」「注連口」「八岐大蛇」		昭和54年2月1日	佐伯神楽舞保存会
無形民俗文化財	浅原神楽団・神楽舞 「三本薙刀」「灑水」「恵比寿」		昭和54年2月1日	佐伯神楽舞保存会
無形民俗文化財	栗栖神楽団・神楽舞「大江山」「塵倫」		昭和54年2月1日	佐伯神楽舞保存会
無形民俗文化財	川末斎庭神楽		昭和50年1月14日	川末斎庭神楽団
無形民俗文化財	宮島踊		平成19年2月5日	宮島芸能保存会
史跡	陶晴賢の墓	1基	昭和50年1月14日	洞雲寺
史跡	毛利元清夫妻の墓	2基	昭和50年1月14日	洞雲寺
史跡	桂元澄の墓	1基	昭和50年1月14日	洞雲寺
史跡	藤原興藤の墓	1基	昭和50年1月14日	洞雲寺
史跡	桜尾城跡	1力所	昭和50年5月15日	廿日市市
史跡	廿日市本陣跡	1力所	昭和50年5月15日	廿日市市
史跡	折敷畑古戦場跡	1力所	昭和56年10月14日	廿日市市
史跡	宮川甲斐守腹切岩	1力所	昭和56年10月14日	個人
史跡	西国街道松	1本	昭和56年10月14日	廿日市市
史跡	中山城跡	1力所	昭和40年10月1日	個人
史跡	十王堂	1力所	昭和41年10月1日	
史跡	長州戦争古戦場津田槇が峠	1力所	昭和41年10月1日	
史跡	上田宗箇岩船の水	1力所	昭和41年10月1日	
史跡	石見津和野路石だたみ道	1力所	昭和41年10月1日	
史跡	八田家長屋門及び米蔵	2棟	昭和51年11月16日	個人
史跡	田中原1号古墳、2号古墳	2基	昭和63年9月19日	個人
史跡	田中原3号古墳、4号古墳	2基	昭和63年9月19日	個人
名勝	勁操園	1力所	昭和41年10月1日	廿日市市
名勝	羅漢山	1力所	昭和41年10月1日	
名勝	大峰山	1力所	昭和41年10月1日	
名勝	万古溪	1力所	昭和41年10月1日	
名勝	羅漢峽	1力所	昭和40年10月1日	
天然記念物	極楽寺山水河礫層		昭和50年5月15日	個人
天然記念物	シャクナゲ群生地		昭和60年1月24日	廿日市市
天然記念物	イチョウ	1本	昭和60年7月12日	廿日市市

天然記念物	ハゼ	1本	昭和60年7月12日	個人
天然記念物	ソテツ	1本	昭和60年7月12日	蓮教寺
天然記念物	イヌマキ・ケンポナシ・ムクロジ	3本	昭和60年7月12日	宮内天王社
天然記念物	コウヤマキ・ヒノキ	2本	昭和60年7月12日	個人
天然記念物	極楽寺のアカガシ	1本	平成13年7月2日	極楽寺
天然記念物	極楽寺の大杉	1本	平成13年7月2日	極楽寺
天然記念物	原のモリアオガエル		平成13年7月2日	個人
天然記念物	原のツバキ	1本	平成13年7月2日	個人
天然記念物	高野槇の群落	1カ所	昭和41年10月1日	
天然記念物	飯山・河内神社の社叢	1カ所	昭和62年2月26日	
天然記念物	平谷・朴の木	1株	昭和62年2月26日	個人
天然記念物	大虫の枝垂れ桜	1株	昭和62年2月26日	個人
天然記念物	まさき峠の六本杉	1株	平成4年7月31日	個人
天然記念物	槇河のもみじ	3本	平成4年7月31日	廿日市市
天然記念物	大願寺の九本松	1株	昭和48年3月1日	大願寺

(5) 図書館

① 図書館

施設名 所在地・電話番号等	敷地面積 建物延面積 (㎡)	構 造 (建物の使用階)
はつかいち市民図書館 〒738-0023 廿日市市下平良一丁目11番1号 TEL (0829) 20-0333 FAX (0829) 32-7158	21,307.65 23,985.00 (1,466.00)	鉄筋コンクリート（一部鉄骨鉄筋） 地上7階・地下1階 （庁舎・文化センター1階・地下1階）
はつかいち市民大野図書館 〒738-0478 廿日市市大野1328番地 TEL (0829) 54-1120 FAX (0829) 54-1121	18,943.78 2,234.43	鉄筋コンクリート 地上3階
はつかいち市民さいき図書館 〒738-0022 廿日市市津田4218番地 TEL (0829) 72-1011 FAX (0829) 72-0466	6,285.49 2,885.07 (319.6)	鉄筋コンクリート 地上2階（一部3階） （さいき文化センター1階）

② 移動図書館車「たんぽぽ号」

大野図書館で運行、巡回場所32箇所

仕様：26人乗りマイクロバス改造、内架式、車椅子乗降用リフト装備

乗車定員3名、積載冊数約1,500冊

③ 所蔵・資料状況（平成30年3月31日現在）

（単位：冊、点）

		全館合計	はつかいち市民 図書館	はつかいち市民 大野図書館	はつかいち市民 さいき図書館
図 書 資 料	一般書	300,391	176,382	97,954	29,055
	児童書	138,863	69,512	55,048	14,303
	合 計	442,254	245,894	153,002	43,358
	（うち郷土資料）	16,079	10,711	3,927	1,441
視 聴 覚 資 料	ビデオテープ	1,362	852	406	104
	カセットテープ	900	587	310	3
	CD	3,981	2,304	930	747
	DVD	1,234	367	337	530
	デジ書	34	33	1	—
	その他	86	61	25	—
	合 計	7,597	4,204	2,009	1,384

④ 図書館資料の利用状況（平成29年度）

ア 個人貸出状況

（単位：冊）

		全館合計	はつかいち 市民図書館	はつかいち市民 大野図書館	はつかいち市民 さいき図書館	
登録者数 (上段：累計登録者数) (下段：年間登録者数)		一般	86,574	74,818	9,801	1,955
			1,457	1,144	255	58
		児童	4,311	3,192	872	247
			695	509	149	37
		計	90,885	78,010	10,673	2,202
			2,152	1,653	404	95
貸 出 冊 数		652,441	479,911	133,257	39,273	
うち	一 般 図 書	349,615	260,412	69,527	19,676	
	児 童 図 書	239,134	177,481	49,807	11,846	
	雑 誌	40,870	25,252	10,681	4,937	
	視 聴 覚 資 料	22,822	16,766	3,242	2,814	

※ 大野図書館に、大野西市民センター及び移動図書館貸出を含む。

イ 団体貸出状況

（単位：冊）

		全館合計	はつかいち 市民図書館	はつかいち市民 大野図書館	はつかいち市民 さいき図書館
登録団体数		204	102	89	13
貸出冊数		35,462	13,375	18,107	3,980
うち	一般図書	3,901	1,813	1,315	773
	児童図書	30,935	11,131	16,633	3,171
	雑誌	626	431	159	36

※ 大野図書館に、大野西市民センター及び移動図書館貸出を含む。

ウ 業務（レファレンス）の状況

（単位：件）

	窓口	電話	メール等	合計
はつかいち市民図書館	2,646	270	0	2,916
はつかいち市民大野図書館	67	11	0	78
はつかいち市民さいき図書館	247	12	0	259

エ 集会行事実施状況

【はつかいち市民図書館】

行 事 名	回 数	計 (単位：回)	参加・入場者数 (単位：人)
ちいさい子のためのおはなし会		46	601
おはなし会		25	339
ストーリーテリング		6	64
あいプラザ出前読み聞かせ会		6	114
ブックスタート事業		24	615
読書会		12	109
雑誌のリサイクル市		1	123
人形劇（市民図書館まつり）		1	114
大人のためのストーリーテリング（同上）		1	50
子どもと本の講座		3	43
子どもと本の講座（開館20周年記念事業）		22	434
その他行事・講座等		44	3,880

【はつかいち市民大野図書館】

行 事 名	回 数	計 (単位：回)	参加・入場者数 (単位：人)
おはなし会		12	187
おはなし会（保育園）		91	3,453
ブックスタート事業		12	223
読書会		12	71
本と雑誌のリサイクル市		1	—
その他行事・講座等		2	223

【はつかいち市民さいき図書館】

行 事 名	回 数	計 (単位：回)	参加・入場者数 (単位：人)
おはなし会		12	230
おはなし会（保育園）		12	367
ブックスタート事業		6	32
ちいさい子のためのおはなし会「わらべうた de あ・そ・ぼ」		5	166
友和市民センター主催育児学級なかよしランド		9	73
本のリサイクル		1	—
その他行事・講座等		12	331